京城日報
朝刊
朝夕刊共

シ港の敵・最後の逃亡開始

將兵滿載の船舶十數隻を撃沈

【○○基地十三日同盟】わが海の荒鷲は陸軍諸部隊のシンガポール島要塞總攻撃に呼應連日附近海面一帶の上空を縦横に索敵飛翔し命からぐ〜脱出を企てる敵將兵を滿載した敵船舶を急襲し三日から十一日までに敵一萬トン級商船八隻、同七千トン級、同五千トン級各一隻、合計十隻の敵大型商船、その他小船舶多數を撃沈した、一方わが海軍艦艇は一兵たりとも逃さじと同島を廻り虎視眈々と游弋、こゝに敵脱出の企圖は全く封ぜられダンケルクを遙かに凌ぐ大殲滅戰が展開されんとしてゐる、なほ海鷲の主なる戰果は次の通りである

三日 一萬トン級敵船をシ島南方洋上で爆撃同船は大火災を生じ坐礁三日間燃えつゞけて遂に沈没

五日 シ港内を急襲し敵一萬トン級商船六隻を爆撃し大火災を生ぜしめいづれも航行不能に陥る

八日 シ島南方洋上で一萬トン級商船一隻を爆沈

十日 バンカ海峡において七千トン級商船一隻を發見これに巨弾數發を浴びせ火災を生ぜしめた

荒鷲、敗敵群の頭上に 爆弾を雨と注ぐ

英軍、要塞放棄を決意か

【シンガポール郊外にて十三日同盟】敵はシンガポール要塞放棄を決意せるものゝ如く殘存火砲、要塞砲をもつて猛烈極まる火線を張りつゝ逐次シンガポール港より舟艇逃亡を開始した、これに對しわが荒鷲は爆弾の雨を注ぎ海岸に攻め寄せた地上部隊の總攻撃とゝもにシンガポール海峡に第二のダンケルクが再現されんとしてゐる

わが攻撃愈よ激烈化

後續の鐵牛、巨砲部隊も到着

【シンガポール十三日同盟】十三日午前シンガポール市包圍圏は依然市の西北郊外競馬場前面を中心とし彼我の間に壮烈極まる肉弾戰が繰返されてゐる、わが軍は今朝來一寸刻みに着々包圍網を壓縮しつゝあるが、敵はイギリス帝國の面目にかけて死守する決心と見え過去のマレー戰六十餘日にかつて見なかつた頑強かつ執拗極まる抵抗をつゞけ、敵要塞砲も十二日に引續き全能力をあげて反撃し來り、目下凄惨目を蔽はしむる死闘決戰が行はれてゐる

【シンガポール特電】十三日發】十一日の夜半を期してシンガポール市街の一角に突入した我精鋭部隊は市街のあらゆる建築物による敵陣地との間に市街戰を展開中であるが、正面にあつたコースウエー橋を渡つて敵マレーの戰野から一應した特異の陣後續部隊の鐵牛巨砲部隊の到着を得て果敢な攻撃の手を強化し市街戰は愈よ本格的激烈さを見せるに至つた、眼界を蔽つて暗黒の黒煙の隙間から望見すれば數日に亙る黒煙に煤んだシンガポールの高層ビルディングの間からカンニング要塞と覺しき方面が我が猛爆撃の濛々たる黒煙と紅の炎を吹き上げ今やシンガポール市街は煤煙の中にイギリスの手から最後の一糸を失はんとしつゝある市街戰は最後のクライマックスに達しつゝある

寶庫印度ゆらぐ

英帝國の崩壊不可避

西班牙紙論評

【マドリード十二日同盟】英東亜の牙城シンガポールの陥落が寸前に迫り、日本軍が驚異的敵前上陸に成功せる日本軍は着々攻撃の手を緩めず、同市各要衝を制壓して忽ち市街に突入、今や凄惨なる一大市街戰を展開中と傳へられるが、さきにマレー全半島を失ひ、今またシンガポール陥落の危機に瀕せる英國民は周章狼狽なすところを知らず、かく世界の各戰線で敗退に次ぐ敗退を餘儀なくされてゐる事實の背後には英帝國の構造そのものに根本的缺陥が存在するのではないかとして今や深刻な憂慮の眼をもつて寶庫印度を凝視してゐる、シンガポールの失陥はクレタ島におけるが如く、全く軍力の缺乏に基因するものであるといはれてゐるが、それなれば何故充分な兵備を確保せりと稱するリビヤにおいても英軍が敗退を續けてゐるかと英國民一般は自問してをり、この疑問を解決せぬ限り英帝國の崩壊は避け得られないとすら考へられるに至つてゐる、十二日のスペイン有力紙（ヤ）ロンドン特派員は右疑問を分析次の如く論じてゐる

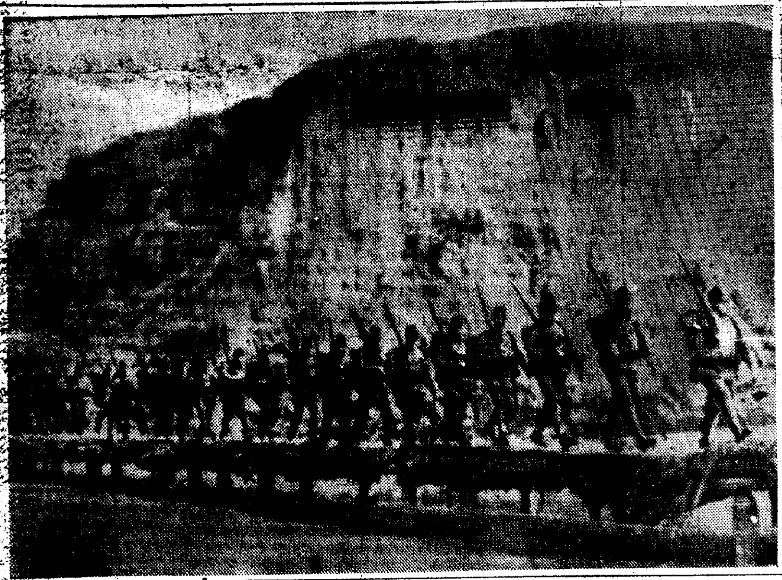
右は英帝國の組織、構造そのものに缺陥が伏在してゐるためである、すなはち英國は自治領以外の王領、植民地では土着住民を高所から超然と見下し單に領土を統治するのみで住民自身の問題へ親身になつて介せず通商と資源の開發に汲々たるのみである、従つて戰禍が波及するや住民は『われ關せず焉』の態度をとるのみである、今や英國は數世紀にわたる帝國主義的搾取政策が現代に殘した重大問題を正視、善處せねばならぬ危局に直面するに至つた、英國は遂に印度の政治的懸隔を解決せねばならなくなつた

敵軍艦からも砲撃開始

【シンガポール郊外十三日同盟】シンガポール郊外に包圍網を壓縮中のわが軍は十三日朝來シンガポール防衛軍と随所に大激戰を展開、ブキテマ、本街道方面は正面から競馬場西南一帶に丸谷、花輪、小林、市川、西田などの精鋭各部隊が猛攻、またブキテマより西海岸に至る線には○○部隊が續々進出、一方中央高地の稜線にはわが巨砲陣が放列を布き集中砲火を浴びせつゝある、これに對し敵はブラカンマチ要塞の二十サンチ巨砲や、シンガポール海峡沖の敵軍艦から依然わが軍に猛撃を浴びせつゝあり、彼我相撃つ巨砲の咆哮はシンガポール海峡一帶に谺してゐる

敵、全軍に焦土戰術下命

【シンガポール郊外にて十三日同盟】シンガポールのマレー英軍司令部は十一日朝『最後の一兵まで日本軍と闘へ、日本軍に利用される懼れある軍事施設、建築物などはすべて破壊焼却せよ』との焦土戰術命令を全軍に下したことが捕虜の言によつて判明した



堂々進撃する○○部隊精鋭

社説 人的資源の優勢

大東亞共榮圏建設といふ民族的大事業を前に人的資源の増強確保が最重視されてゐるとき、東條首相は議會において、昭和十五、六年度においては、むしろ人口増加は戰前の趨勢を凌駕する傾向を見せつゝあると述べ、かつて啓蒙的な言明を行つた。即ち、それに依ると、最も憂慮されたのは事變の影響を受けた昭和十三、四年度で、殊に昭和十四年度における人口自然増加は、六十三萬人餘。これは確かに戰前の自然増加平年九十萬人に對し憂慮さるべきものだつた。それが、昭和十五年度においては自然増加九十二萬人餘、即ち、三萬人の増勢にあるのである。これを出生、死亡状況に見ると、出生が二百十一萬人餘、これは戰前平年二百十萬人よりも稍優勢である。死亡は、百十八萬人餘、この戰前平年は百廿萬人、實に、大陸の戰野に尊き犠牲を捧げながらも、平年より死亡は減少し、こゝにも皇軍の赫々的優位性が歐[illegible]のである。昭和十六年度は未だ調査未了のため的確な數字を得るに至らないが、依然、出生増加、死亡減少の著しい傾向を示してゐる。

開戰五年を經た今日、かゝる現象を見ることは全く稀であり、これに就いて東條首相は、戰時下母性の覺醒を特に強調し、乳幼児の死亡率減少を擧げてゐるが、これこそ全く三千年の歴史に生きる日本女性の強さを示すものであり、同時に、國民の國家觀念の強さを示すものである。即ち、世界共通の戰時下人口減少の動態は、日本國民の熾烈なる國家意識によつて完全に克服されつゝあるのである。

このことは、個人主義、享樂主義を生活の基調としてゐる米英等が、如何に人口問題に悩みつゝあるかの現状を以つて、端的に知ることが出來る。各國人口の年齢別構成を統計で見ると日本は（昭和十年國勢調査）零歳から五歳迄のものが約九百七十萬、五歳から十歳の者が約七百八十萬、十歳から十五歳の者が約六百八十萬といつた風に、高年になるに逐つて漸減の趨勢を見せてゐる。又獨逸の場合を昭和十四年度の統計で見ると、廿歳から廿五歳の者が約七百萬、廿五歳の者が前大戰當時の傾向なる人口減少を示して四百萬、それが獨の熱心なる國家意識の政策に依る多產政策の結果、零歳から五歳の者は約七百八十萬、即ち戰後廿年間の努力に依つて前大戰における人口動態を復歸せしめる傾向を示してゐる。米國はどうかといふに（昭和十年度統計による）十歳から十五歳の者が約千三百萬、零歳から五歳、五歳から十歳の者が一様に千百萬内外といつた状態で、死亡その他による減少を別にして、十年毎に約一百萬以上の人口自然減少を見せてゐる有様である。この傾向は英國、ソ聯等において一層甚だしく、各國共、最近は特に著しいのである。

東條首相は、我國人口増加の趨勢につき『國民三千年の長き傳統を傳へ、一方常に永久懸らざる民族の若さを保有し、强力なる彌力性と溌剌たる適應性を有する證左である』——と喝破してゐるが、全く然り。我々はこの大和民族のもつ使命の重大なるを認め、官の施策に呼應して、優位の確保、結婚奨勵等に一層努力し、人的資源の確保に萬全を期さねばならない。

西、葡首腦會談開く

【マドリード十二日同盟】イベリヤ半島の中立確保としてその動向を注目されてゐるスペインおよびポルトガル兩國首腦會談は十二日スペインのセビイラで行はれた、今回の會談はスペイン内亂以來はじめてのことで、右會談は兩國の共同問題、特に兩國共通の重要問題について意見が交換された

渦陽を占領

渦河の敵全く潰滅す

【渦河戰線○○十三日同盟】猛然周邊の敵を剿滅したわが諸部隊はさきに渦河上流に鋒を轉じ、丸日午後七時敵第三の據點渦陽に相次いで突入、これを占領した、かくて敵將何柱國が堅固な防壘を築き抗戰を企圖した渦河の戰線も全く潰滅するに至つた

英三議員脱黨

【ブエノスアイレス十二日同盟】ロンドン來電によれば元陸相ホア・ベリシャ及びグランヴィル、モーリス・ジョーズの三議員は十二日國民自由黨を脱黨した、今回の脱黨の原因は過般のチャーチル内閣の信任投票にあたりグランヴィル、モーリス・ジョーズ兩議員が政府信任の投票を行はなかつたため黨から問責されたことにあり、ホア・ベリシャはこの問責を不當として脱黨したものである

英本國窮迫

ゴム、石油に供給制限

【ベルリン十二日同盟】イギリス本國にとつて唯一のゴム供給源たるマレーの失陥および石油の有力なる供給源たるボルネオ、ビルマの失陥はイギリス本國に甚大なる影響を與へ國際係の相つぐ斷案が傳へられてゐるが、イギリスはいよ〳〵ガソリン、ゴムなどの消費節減を行ふこととなり、十二日當地に達したロイター電によればガソリンはさらに現消費量の六分の一を節約するために從來の一般消費量をこの四月から半分にすることゝなつた、またゴムについては自動車タイヤの新規供給は新年度から禁止することになつた

攻防戰激烈に展開

市内は宛ら生地獄の慘状

【シンガポール西郊十三日同盟】シンガポール北西郊外の攻防戰は十三日も朝來熾烈に展開された、昨十二日來中央縦貫道路右側高地帶に據つて頑強に盲射する敵砲兵陣地に對し、わが○○部隊は一齊に進撃を敢行、逐次これを制壓する一方シンガポール市北西部三キロの競馬場北邊に進出した精鋭各部隊は東方ゴルフクラブに通ずる線を確保して中央道路兩側陣地帶の敵に對し、猛攻撃を加へジリジリと敵を南方に壓迫、一方中央道路上を敵陣地帶の核心に向け肉薄中のわが鐵牛各部隊は四邊の頑敵を蹂躙猛攻撃を繰返しつゝある

敵はシンガポール南側の要塞砲を初め全砲門を開いてわが進撃を阻止すべく朝來間斷なく集中砲撃を繼續し、ためにシンガポール北西部の戰場は爆煙濛々と視界を遮り、軍需工場英人住宅などは軒並に破壊された、これに對してわが巨砲陣の應酬は物凄く、遙かに望まれる、シンガポール市、ワイ・エム・シー・エー北側のビルディングや政廳の屋根附近からは黒煙が天に冲して東西に擴がつてゐる、道路といはず建物といはずシンガポール市内外は到るところ、彼我の砲弾、機銃弾の炸裂で埋められ轟々たる音響が四六時中地軸を揺すぶつてゐる、十三日朝來市民が市中の建物の陰から一人、こちらのパイナップル畠から二人といふやうに血塗れとなつてわが軍の陣地帶へ避難してゐる、いづれも激しい恐怖の虜となつてゐたゝまらずシンガポール市街から逃げ出したものだが『シンガポール市街には無數の負傷兵を含む英大軍が雪崩れ込んでゐるが、食物は奪ひ合ひ、傷兵は手當の暇もなく街路に曝されるなどこの世の終りを思はせる生地獄である』と語つてゐる

敵、執拗に抵抗

（十三日の戰況）

【シンガポール十三日同盟】シンガポール島攻略戰十三日午前十時現在の戰況左の如し

一、○○部隊主力はアキテマ東方○○高地線において○○に對し攻撃準備中

一、○○部隊主力はアキテマ南方○○高地線において、○○に對し、攻撃續行中、一方敵は退却軍を收容すべく要塞砲兵の協力により執拗なる抵抗を續けてゐるが、すでにシンガポール島撤退を開始せる模様である

一、○○部隊はシンガポール街道以東地區より○○飛行場方向に攻撃續行中

なほ當面の敵は英本國軍第十八師團（五十四、五十五兩旅團）濠洲軍第八師團（敗殘軍改編部隊）および印度軍第十一師團である

獨戰艦撃沈

（獨通信は否定）

【ベルリン十三日同盟】ドーヴァー海峡における英獨海戰に關しビー・ビー・シー放送は獨戰艦シャルンホルスト號が撃沈を傳へたが、ドイツ・エヌ・ベー通信の情報によれば右海戰において獨艦艇には一隻の喪失もなかつたのみならず、英機五十機を撃墜した

殘存の敵兵力

【シンガポール特電】十三日發】十一日ブキテマ方面からシンガポール市を西北方から包圍態勢を取りつゝ突進激烈な白兵戰を續行中である、シンガポール島北防衛の敵總兵力は約五個旅團二萬五千といはれ、この内上陸部隊の正面に一個旅團、西海岸全面に一個旅團、ジョホールベール方面一帶にかけ一個旅團、シンガポール街道に一個旅團、シンガポール市セレター軍港へ一個旅團を配してゐたのであるが、西北軍及び西岸一帶飛行場附近の殲滅戰で壊滅的大打撃を受け、シンガポール街道の敵は十一日の突破によつて全線寸斷され、全く潰亂状態に陥り、北方の一個旅團は我○○の攻撃によつて大打撃を受けてをり殘るはシンガポール市の一個旅團及各戰線から雪崩を打つて突入した敗殘兵とブラカンマチ要塞の守備兵のみである

明治大學
大學豫科 第一種（三年制）第二種（二年制）
○願書受理 自二月一日 至同 二十八日
專門部 法科 政治經濟科 商科（夜・晝） 文科（夜） ... 科（晝）
○願書受理 自二月 至同 十一日
女子部（晝）
○願書受理 自二月十五日 至三月二十日
（事務取扱所）東京市神田區駿河臺

日滿特許
自動注油方向自在型
高級タチ式メタル
一ヶ年以上補油ノ要ナシ
高速度踊轉軸ニ最適品
朝鮮精米株式會社殿 川崎重工業株式會社殿 川西機械製作所殿 住友電氣工業株式會社殿
（タカクロム）主なる納入先
舘工作所
立進造機工業所

改造社の新雜誌●米英思想の撃碎！大東亞經綸の宣揚●
時局雜誌
二月號 特價六十錢 送料三錢
▲米英思想の徹底批判・大串兎代夫
▲勝利者たる性格完成・山崎靖純
▲大東亞戰爭と思想戰・奥村喜和男
國内革新鼎談 大坪義勢・藤井崇治・千田平一・市川清敏
▲議會・總選擧・壯年團…角田藤三郎
▲マレー航空基地より還りて…西原勝
▲アジア侵略者ラッフルズの生涯…大岩誠
シンガポール陥落後の敵作戰を暴く
座談會 米英陣の崩壊
▲時局特別讀物▲
俘虜物語・補瀨正澄
ビルマの横顔・渡邊宗文
聖戰世相日記・平野實
スマトラ人・片岡鐵兵
マイン・カンプ（完結）
星港の正體
敵前上陸
布哇空襲の ...
東京市芝區新橋七 改造社

パイロット萬年筆
戰線と銃後の結び 戰捷皇軍唯一の慰問
新しく銹びないパイロット自製合金
¥2.00以上

中央公論社新刊
東京驛前丸ビル四三 振替東京三四
一年生物語 サッペル著 宮原晃一郎譯
「愛の一家」のサッペル女史の作。新入學の一少女が田舍から都會へ轉校して目出たく進級するまでの一年間の物語。
B6判三〇五頁 挿繪裝幀深澤紅子 定價一圓八十錢 送料十四錢
冬の讀本 新しい形式の兒童讀物集
新しい形式により各界の一流權威が心からなる情熱にこもる筆になる少國民讀物集。學者と兒童の科學座談會、雪の結晶、中谷宇吉郎。猛獸の航空便、大佛次郎其他
A5判三一〇頁 定價一圓八十錢 送料十四錢
犬と小 黒田孝郎著
單に興味ある話の羅列に終らしむることなく文化的以上高いものの解説でなく兒童の身近に始めてこれを發展した數學の讀物。
A5判一一〇頁 價五十錢
どんぐりと山猫 宮澤賢治著
「どんぐりと山猫」の外五つの童話を收む。その豐富な空想力ときばつな構想から出る諧謔——その中にある嚴肅な人間の姿。
A5判一〇八頁 價五十錢
ともだち文庫
動物日記（科學讀物） 細田三郎著
ライオンのめがね（長篇童話） ヴィルドラック著
戰ふ兵隊（童謠集）（文部省推薦） 與田準一著
日本の野球（錬成讀物） 飛田穂洲著
小川の世界（動物讀物） 坪田讓治著
獸の實驗室（科學讀物）（文部省推薦） ヴェルヴィン著
海と人間（科學讀物） エム・イリイン著
自然の寸法師の象（動物讀物） フランク・バック著
各冊五十錢 送料十錢
重版出來
結婚訓（文部省・出版文化協會推薦） 法學博士 穂積重遠著
萬葉辭典 文學博士 佐佐木信綱著

共榮圈建設 雄渾の經綸愈よ具現へ

大東亞建設審議會設置

内閣に直屬・總裁に總理大臣

【東京電話】政府は今七十九議會において明示宣言した大東亞共榮圈建設の雄大なる抱負經綸を現下の作戰ならびに戰果に即應して迅速に實施するため内閣に直屬する大東亞建設審議會を設置することになり、十三日の定例閣議においてこれが機構を決定、その要綱を左の如く發表した

本審議會は内閣總理大臣をもつて總裁とし大東亞建設に關する綜合的企畫をなし國家總力發揮の完璧を期せんとするもので、内閣總理大臣の監督に屬し軍事および外交以外の大東亞建設に關する重要事項につきその諮問に應じて調査審議し、建議をなすもので委員四十名以内をもつて組織し、別に幹事長(企畫院總裁をもつてこれに充つる)幹事(關係各省高等官および學識經驗者)および幹事補佐(關係各省高等官)を置き庶務を行ふこととなつてをり、同審議會の庶務一切は企畫院がこれに當る

なほ各省大臣は隨時會議に出席し得ることとなし、同審議會に必要に應じて臨時委員を置き、また部會を設置する事が出來ることとなつてゐる、同審議會官制は近く閣議決定を經て公布實施の豫定である

國家總力の發揮に完璧 設置要綱

第一 方針 大東亞建設に關する綜合的企畫に關し、これが遂行に關する國家總力發揮の完璧を期せんがため左記要綱により大東亞建設審議會を設置す

一、大東亞建設審議會は内閣總理大臣の監督に屬し大東亞建設に關する重要事項(軍事及び外交に關するものを除く)の諮問に應じて調査審議し及びこれに建議をなすこと

二、大東亞建設審議會は總裁一名及び委員四十名以内をもつてこれを組織すること

三、總裁は内閣總理大臣をもつてこれに充つること、委員は學識經驗ある者の中よりこれを勅命すること、國務大臣は隨時會議に出席し意見を開陳することを得

四、委員の任期は二年とすること但し特別の事由ある場合においては任期中これを解任することを妨げざること

五、特別の事項を調査審議するため必要ある時は臨時委員を置き得ること

六、内閣總理大臣必要ありと認むる時は專門委員その他適當と認むる者をして會議に出席し意見を開陳せしむることを得

七、總裁は會務を總理すること、總裁事故ある時は内閣總理大臣の指名する國務大臣總裁の職務を代理すること

八、大東亞建設審議會は必要に應じ部會に分つことを得る

九、大東亞建設審議會に幹事長、幹事及び幹事補佐を置くこと、幹事長は企畫院總裁をもつてこれに充つること、幹事は關係各廳高等官及び學識經驗ある者の中より内閣總理大臣の奏請により内閣においてこれを命ずること

十、大東亞建設審議會の庶務は企畫院これを掌ること、幹事補佐は前項の庶務に參與すること

貴院請願會議

【東京電話】貴族院は十三日の本會議をもつて政府提出議案全部を議了し十四日以降は事實上休會となし、左記日割において請願會議を開くことに決定した

▲二月十四日 請願第一より第四分科會
▲二月十六日 午前十時より請願委員會
▲二月十九日 請願第一より第四分科會
▲二月二十三日 請願委員會

戰力の割期的增强と東亞自足體制の確立

期待される即戰即決型の機構 根本使命

【東京電話】大東亞建設審議會は去る四日の衆議院豫算總會における首相の言明に從つて十三日の定例閣議で要綱を決定、近く官制々定の上公布即日實施することとなつたが、この審議會は大東亞建設戰の遂行に資すべきわが戰力の割期的增强をはかり、大東亞の自給自足體制の確立をはかるべき綜合的企畫をその根本使命としてをり從つてその委員も軍部方面、官衆兩院、民間各方面の權威者を網羅し國家總力の結集をはかるべく、民間協力實踐の結果は企畫院總裁の統制下に置かれ民間各層の重大責任を政府首腦がとることとなり、出來得る限り戰時體制の確立を要する割時期的の實踐的機構を擔當したものといつてよいであらう

同審議會の實務は企畫院總裁をもつて幹事長とし必要に應じて專門委員會を組織し審議原案の作成に當らしめることとなつてゐる、この仕組は必然的に企畫院を中心とする一貫せる企畫性が民間各層員の協力を通じて政府に反映するとなり、官民協同の責任と努力によつて大東亞建設を完遂することとなら、首相の所謂一億一心の信念はこゝに具體化したわけで、すなはち政府として議會における本審議會の

用によつてこの委員會を強化部參謀として強力なる機構とすることも考へられたのであるが、この案に對しては軍部ならびに閣内にも相當の意見が發顯し、原案と修正案を繞つて活潑な論議の結果東條首相の裁斷によつて今回の機構が決定したのである、すなはち政府としては相當の修正を加へられた、すなはち當初の原案では委員制を少數の特定人に限定するとともに審議決定即實行機構とする強大なる機關とし閣議と實質的に表裏一體となるやうな機構のもとに仕組まれたもので、同時に官制の改正を

おいたこと

一、内閣に直屬し首相の監督下に置なる諮問的な調査審議機關なら
びに建議機關としさらに運營如何によつては實行機關的の活動をなし得るやうにしてあること

一、委員の數が增加したがそれだけに各階層を通じて有力且つ實力ある人材を網羅し得たこと

一、企畫院が企畫立案の中心をなし、同機關はこの意味で幹事長となつてゐる

一、幹事は必要により特定人を出席審議せしめるの新例を開いてあること

一、專門委員會ならびに部會の細部組織に重點をおいて運用すること

などがこの審議會の特徴でありまた期待されるところである

内定委員

【東京電話】大東亞建設審議會委員二十七氏は十三日の閣議で内定、左の如く發表されたが近く官制公布とともに正式任命されるはずである

有田八郎、安藤紀三郎、鮎川義介、安達謙藏、井上匡四郎、石渡莊太郎、石黒忠篤、伊藤文吉男、大谷尊由、大河内正敏子、大久保利賢、大谷登、岡田宇之助、小倉正恒、田辺治通、林博太郎、兒玉秀雄伯、兒玉謙次、鹽原時三郎、島田俊雄、中島知久平、永井柳太郎、鄕古潔、高橋三吉、田中都吉、藤原銀次郎、松岡洋右、平生釟三郎、山下龜三郎、東鄕實、前田米藏、結城豐太郎、松本健次郎、村田省藏

官界、軍部、外交、財界などの第一流人物を網羅して、その完璧を期し國家の知能經驗を總動員して大東亞建設政策目的の達成に當るものである

鄕議員たる首相はじめ各閣僚は隨時必要に應じて審議會に出席出來ることとなつてをり、その實

赫々の戰果を綴る

陸鷲の獅子港攻撃日誌

◇……世界の注視を一點に集めたシンガポールに遂に突入、わが精鋭の猛攻のまへに暴戻英國の東亞侵略の最後の牙城はいま將に潰えんとしてゐる、開戰八日開戰と同時に敵前上陸に、新嘉坡上陸掃蕩戰に縱橫の活躍をしたわが陸軍航空部隊今次作戰の赫々たる戰功は全世界の驚異となつた

◇……マレー作戰進行して目ざす敵牙城シンガポールいよいよ近づくや十二月廿九日陸鷲は勇躍シンガポール大空襲の火蓋を切り陸鷲は同日第一回夜間空襲を敢行、翌一月十二日晝間堂々編隊を組んで第一回晝間爆撃を開始し、シンガポールに潜伏する敵機を叩きつけあるひは重要軍事諸施設に巨彈の雨を降らせてこれを爆碎炎上せしめ敵軍士氣を沮喪せしめ地上部隊のシンガポール島要塞攻撃の歴史的進軍が開始されるまで猛攻を續けた

◇……陸軍航空部隊の攻撃を合すると敵機を撃墜し、わが巨鷲の翼はシンガポール島の制空權を一擧させ、この間九日までわが陸鷲の餌食となつた敵機は撃墜七十七機、撃破六十二機を含む合計百七十餘機にも上るのである、以下はそのシンガポール攻撃日誌である

進攻實に七十餘次 容貌一變の熾烈さ

九日迄 撃墜破百七十餘機

十二月

二十九日 夜間北部市街軍事施設爆撃、五ケ所より猛火炎上せしむ

三十日 夜間テンガー飛行場爆撃、全彈命中

一月

一日 夜間カラン飛行場爆撃、スタンク炎上テンガー飛行場爆撃(五十キロ彈四十四個全彈命中)三ケ所より炎上

二日 夜間テンガー飛行場爆撃、高射砲の陣地を爆破、大火災を生ぜしむ

三日 夜間センバワン飛行場攻撃

五日 夜間シンガポール市街爆撃、軍事施設に命中炎上

六日 夜間シンガポール市街爆撃、二ケ所炎上

九日 夜間シンガポール市街爆撃、市中央部攻撃セレター飛行場爆撃、飛行機格納庫および飛行場に命中、三百メートル附近に着彈、全彈命中

十日 夜間敵高射砲陣地の懸天候を冒して高度二百メートルの低空から爆撃

十二日 戰爆連合をもつて第一回晝間爆撃を敢行、ジョホール附近においてバツフアロー十五機と交戰十機(うち一機不確實)を撃墜、一隊はテンガー飛行場を爆撃してブレンハイム一機を撃破、さらにセレター飛行場上空においてバツフアロー十機と交戰五機を撃墜(うち二機不確實)をもつてテンガー飛行場に適中、全彈命中

十三日 シンガポール市街爆撃、戰鬪隊は敵六機を交戰バツフアロー四機を撃墜

十四日 シンガポール各飛行場爆撃

十五日 シンガポール市街および各飛行場を攻撃、市街上空において敵バツフアロー十二機と交戰(うち不確實三)

十六日 悪天候を冒してシンガポール市街を爆撃

十七日 シンガポール市街および各軍事施設を攻撃大型爆彈多數を東端軍司令部陣地に命中、セレター水上基地においてセレター水上機にショート・サンダーランド四機炎上、一機

二十日 シンガポール市街中央部より東北部にわたり爆撃、セレター飛行機組立工場を攻撃七ケ所炎上、戰鬪隊は七機撃墜およびハリケーン三機撃墜のハリケーンと交戰、七機を撃墜(うち不確實二)

二十三日 セレター飛行場を攻撃、飛行機組立工場を爆撃大型三機を炎上、十一機を撃墜、さらに爆撃隊はハリケーン、バツフアロー十二機と交戰十一機を撃墜(うち不確實三)戰鬪隊はハリケーン六機と交戰一機を撃墜

二十四日 夜間テンガー飛行場爆撃

二十五日 悪天候を冒し未明シンガポール市街を爆撃

二十六日 テンガー飛行場を攻撃、格納庫附近重要施設を爆撃

二十七日 カラン飛行場を攻撃、大型機六機を炎上せしめさらにセレター飛行機組立工場に致命的大打撃を與へ四ケ所より炎上せしめ、夜間テンガー飛行場を爆撃附近設備に全彈命中炎上せしむ

二十八日 カラン市街を爆撃、六ケ所炎上せしめ夜間シンガポール市街を爆撃中部十ケ所炎上せしむ

二十九日 夜間シンガポール市街を爆撃三ケ所より炎上せしむ

三十日 シンガポール西南部海岸附近を攻撃、數ケ所より炎上、四千トン級汽船一隻に命中

二十七日 シンガポール市街およびセレター工場附近およびテンガー飛行場を攻撃、戰鬪隊はバツフアロー十機と交戰六機

三十一日 セレター飛行場を攻撃、格納庫および附近設備を爆撃後ハリケーン十機と交戰、六機撃墜(うち不確實一機)戰鬪隊は十一機と交戰ハリケーン六機(うち不確實二機)バツフアロー一機を撃墜、夜間シンガポール軍事施設を爆撃

二月

一日 二月に入るや敵機は姿なくシンガポール島の上空は完全にわれの制壓するところとなつた、この日センバワン軍港附屬設備に命中彈を浴びせ數ケ所に火災を生ぜしめ夜間カラン市街を爆撃

二日 シンガポール市街および埠頭を爆撃、夜間セレター西部市街を爆撃

三日 キングスドツク附近を爆撃、埠頭倉庫を炎上、大型汽船一隻を炎上一隻に命中彈を浴びせ、中、小型汽船多數に命中彈を浴びせ與へまた敵の脱出船に大打撃を與へた、この日第二次爆撃においてまたも中型汽船三隻に直撃彈を命中せしめさらに軍艦を爆撃せしめ夜間セレター、グランジー市街を爆撃

四日 港灣攻撃いよいよ熾烈

五日 シンガポール南方海上において敵商船を捕捉一萬トン級一隻を撃沈、六千トン級一隻を炎上せしめ、三千トン級一隻に命中彈數發を與へ炎上せしめた、他の一隊はカラン飛行場を攻撃敵中型機五機を爆碎した

六日 この日影しくも敵ハリケーン十一機が現れ交戰撃退にして六機を撃墜(うち不確實四)夜間シンガポール島およびカラン飛行場を爆撃

七日 カラン飛行場を爆撃ハリケーン二機を撃墜さらにシンガポール島東部ウビン島陣地、ジョホール對岸敵砲兵陣地を爆撃、敵陣地多大の戰果を擧げた

八日 皇軍がシンガポール島の一角に歴史的の敵前上陸に成功し總攻撃を開始するやわが航空部隊は地上部隊に協力して敵要塞陣地を適確に爆撃し猛烈なる攻撃は地上精鋭部隊の進撃を早め刻々シンガポールの命脈を縮めたのであつた

敵性〝燕京大學〟等廢校

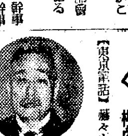
北支軍斷乎たる處置

【北京同盟十三日發】大東亞戰爭勃發と同時に接收された敵性燕京大學及び輔仁大學兩校の處置に關しては各方面から注目されてゐたが、十三日遂に廢校と決定、右に關し北支軍では次の如き當局談を發表した

北支軍當局談 大東亞戰爭の勃發に伴ひ敵側經營の學校に對しては中國に於ける米英文化侵略の根據を除去するとともに、新東亞の文化を建設する意圖の下に善處しつつあることは周知のとほりなり、而るに燕京大學、輔仁女學院は支那事變以來常に新秩序建設に協力するの實を示さざるのみならず依然抗日思想の下に教育を實施し米國文化侵略の走狗としての役割を演じ一部の學生を重慶の指令に依り重慶側に送り或は情報を米英側に提供するなど敵性行爲顯著であつたが、今回の調査により確證を得たので米英文化侵略の根據を除去し新中國を建設するため茲に斷平として兩校を廢止することに決定したしかし兩校學生教職員において事變勃發以來新秩序建設に協力するもの多數あるを認めらるゝは欣快に絶えざる所なり、今後指導的なる學生教職員に對しては轉入學、就職の斡旋に萬遺漏なきを期してゐる

大陸への抱負 全力を戰果の確保に

委員の抱負 ◇……櫻内氏語る



【東京電話】赫々たる皇軍戰果ののちに建設の巨歩を進める大東亞建設審議會の委員卅七名は十三日閣議で官制を決定次第速かに實施することとなつたが、同日午後四時内定した委員は各方面の知識を總動員した絢爛な顔觸れである、大東亞建設の大方策に萬全を期する政府の決意を窺はれて頼母しいが大臣を除ふ委員の抱負を代議士元老櫻内幸雄氏に訊いて見よう

◇……審議會の構成内容など詳細な話を聽いてゐないのでまとまつたことはなにも申上げられないが自分としては獻身的にこの仕事に熱意を注いでゆきたいこの仕事の目指すところはいづれにせよ、綜合的に共榮圈内における各施設をあらゆる角度から十分に研究調査して、赫々たる戰果を完全に恒久的に確保してゆくことだと思ふ

◇……またかくあらねばならないものと思つてゐる、微身の努力を傾けて出來ることならば政府にもよき參考に資し、大局をあやまらず御奉公を盡したいと意氣込んでゐる、幸ひ健康は心配ない死に所を得た思ひでハリキルつもりだ

委員銓衡のあと

【東京電話】大東亞建設に關する綜合的企畫とこれが遂行に關し國家總力發揮の完璧を期して十三日の定例閣議でその要綱を決定、發表された大東亞建設審議會は近く閣議で官制を決定次第速かに實施することとなつたが、同日午後四時委員三十七名(要綱によれば委員は四十名以内となつてゐる)の顏ぶれが前項の如く政府より發表された

右の顏ぶれを見ると軍部は四名(陸軍二名、海軍二名)で陸軍の井上大將は鄕軍會長として帝國在鄕將兵三百萬の統率者であり、小磯大將は拓相として、その南方に關する經綸は夙に衆知のところ、また海軍の小林大將は前台灣總督として、高橋大將また元聯合艦隊司令長官としていづれも帝國の當面する諸問題に對する徹底者である、外交界一名の有田氏は斯界の元老であり、官衆兩院代表は十四名、財界より十五名をとり、その過半數を占めてゐるが、これは政府が民間識者の智を滙きその豐富なる經驗を活用し、以て國民の總意を今後の施策に反映せしめんとの意圖より出たものであつて從來ややもすれば民衆と隔たり勝ちになり

世七委員のうち貴衆兩院より十四名、財界より十五名をとり、その過半數を占めてゐるが、これは政府がいづれも一流の人物を網羅してゐるが言論界など各方面にわたつていづれも一流の人物を網羅してゐるがかくの如く政界、財界、軍部、界の最高峰、郵貯局鮎峰氏が代表となつてゐる

名、うち貴族院八名、衆議院六名となつてゐるが、これは各派勢力の代表的人物を選つて詮衡したもので衆議院の各氏は議同派の總裁乃至首腦幹部として台閣に列した大ものを拉し來つてゐる點苦心の後が窺はれる

久原氏は現在議員を辭めてゐるが衆議院における勢力關係より見て衆議院代表の一人と見るのが至當であらう、翼賛會よりは安藤副總裁一名を代表とし財界は十五名、金融界四名、產業界十一名となつてをり金融界各部門の首腦と產業界各統制會會長を集めてゐる、言論界は新聞會長として言論統制の指導的地位にある田中都吉氏ならびに操觚界の最高峰、郵貯局鮎峰氏が代表となつてゐる

るのあまり有能の材をも葬り去らんとした行過ぎを是正するものと思はれる、かくてその組織と委員とを決定した同審議會は官制と同時に幹事および幹事補佐を決定、委員の正式任命と同時にこれを發令したる上、本月末には首相官邸において初顔合せを行ふこととなつてゐる

生鮮蔬菜配給 統制實施遲延

生鮮蔬菜の配給統制につき本府殖產局では京城大邱府に限りこれを實施すべく去る十六年九月實施要綱を決定審議室に回付してゐたが當初は生活必需物資統制令をもつて施行する方針であつたがその後物價統制令の實施を見たのでこれによつて實施することに更變されたゝめ審議室に於て研究を進めてゐるので近く法制局に回付される筈である

各統制會連絡機關 關係者間に設置論

【東京電話】大東亞戰爭の完遂と共榮圈確立に當り、高度の生產擴充の急速なる施策が叫ばれてをり今議會においても岸商相、鈴木企畫院總裁の説明の如く着々國策が整へられつつあるが、近く重要產業團體令にもとづきこれが統制會を設置、事業を開始するが、この統制會は關係各省の指導下にあり各重要統制會間の連絡に緊密を缺くものがあるので、同會の運營に萬全を期するため關係者ならびに政界一部には綜合連絡機關を設置する必要ありとの意見が擡頭してゐるが、同問題は重要產業の生產擴充に關聯し成行は注目されてゐる

企業許可不要 事項を告示

【東京電話】政府はさきに企業許可令を制定、同令にもとづく指定事業について許可制度を實施することになつたので企畫院では同令の許可承認を要しない場合を左のごとく指定十三日附告示で公布施行した

一、同一の市町村内で移轉するとき

一、災害により移轉するとき

一、土地收用法、土地工作物管理使用收用令の適用若しくは國または公共團體の土木工事などにより移轉するとき

無電台

公憤や希望の投稿歡迎、十四字詰四十行以内・裏面 氏名・住所明記のこと 係宛・紙上匿名可

宴會やめて献金

◇……大東亞戰たけなはなる時、昨日の新聞に〝宴會を撤廢〟といふ記事を見て、痛快して、こんな愉快なことはなかつた、僅かに一部の人士なれば鞭撻を受けたらうが、殊に我々の衷心より歡迎し感謝とする態度に感激と同時に、赤誠と當然の感を抱いた

◇……出席しなければ義理が惡いと思ひ、宴會に出なければ義理がわるい、後日のことが心配であるが、だが、一夕の會費とし

◇……習慣といふのは、なかなか改まりにくいものである、ヤレ會、曰く何々と、その通知や回覽板の來る度に態しい財布を覗めしく思はずにゐられない

◇……世の紳士淑女諸君よ、華美な披露宴は遠慮するとしても如何、宴席や歡迎の催しを謝絶するだけの勇氣を出していただけないでせうか、飲食、貯蓄の一助として、時局下一割以上(綴ペン生)

……遂に歡迎の會となり思はず紙面にベコンと叩頭したことであつた

て月收の何割かを貯蓄に振り向けられるとなると、國民貯蓄に貢獻しなければならぬ羽目となる、これは獨り私の身邊だけではあるまいことは明白である

第七十九 戰時議會の議事終了

政府提出の全原案無疵成立

【東京電話】十三日の衆議院は貴衆兩院とも一齊に本會議を開き貴族院では午前十時開會、昭和十五年度第一豫備金支出ほか七件の事後承諾案を承認全議事を議了した、一方衆議院では午後一時開會內閣總理大臣の報告通り七件の議案を採擇し、ついで戰時刑事特別法案ほか四件の議案を可決成立せしめこゝに今議會の政府提出法案八十四件は全部無修正原案通り成立を告げた、なほ衆議院は

十四日午後一時より本會議を開き昭和十五年度決算を上程、委員長報告通り可決し一切の議事を完了する、かくて大東亞戰爭の赫々たる戰果と雄大なる作戰の進展に即應して迅速協力審議を進めて來た第七十九議會は去る一月二十一日再開以來正味二十三日(休日審議二回)をもつて法律案八十四件、臨時軍事費追加豫算案(百八十億圓)昭和十七年度一般ならびに各特別會計豫算案(八十六億三千餘萬圓)を通過成立せしむるとともに再開劈頭には東條首相よりわが國の雄大なる大東亞建設の抱負經綸が明示宣言せられ、これを中心として南方開發建設施策の全貌が政府議會の眞摯な質疑應答によつて明確にされ多大の收穫を收め眞に戰時下

の歴史的議會に相應しい機能實績を發揮昂揚した、なほ兩院とも目睫に迫るシンガポール陷落の大本營發表を待つて臨時本會議を開き得る態勢をとりその際は陸海兩相より戰況報告あつて皇軍感謝決議を全會一致をもつて可決する用意を整へてをり、さらに陸軍軍部當局など

に對する感謝決議を可決するが時に東條首相より發言がありシンガポール陷落に際して國民の決意を促すとともに政府の今後の方針を闡明することになつてゐる

獅港陷落當日 貴衆兩院の議事方針きまる

【東京電話】小林、大木貴衆兩院書記官長は十三日午後二時卅分内において宴議院書記官長と會見、シ港陷落にともなふ議事方法につき打合せの結果、原則として陷落の公電がはいつた翌日に定例は午後一時よりそれぞれ本會議を

一億萬枚を豫定

本年度叺生產計畫

本年の叺需要は大體一億二千萬枚に達してゐるが、これに對し本府農林局では一億萬枚の生產計畫を豫定してゐるこれは前年の實績と比較して二千萬枚あるので大體需給の圓滑がとれる豫定であるためである

看護法を女學校正科に

文部當局研究中

【東京電話】永井文部省專門學務局長は十三日の衆議院決算第二分科會で全般的な教育制度刷新に際して看護法を女學校の正科に取り入れる用意ある旨を示唆次のやうに言明した

◇……看護、保健法などとくに時局的なものを女子中等學校の正課に取り入れ、卒業と同時に免許を與へたらといふことについては當局においても必要を認めてをり、大東亞建設に直面して工場勤務從事者の必要を痛感してゐる折柄目下愼重立案中の全般的小教育刷新の際十分考慮したい

けふの兩院

貴族院 政府より戰況報告の申出でなき限り開かず【委員會】なし、午前十時より請願第一、第二、第三、第四分科會を開く

衆議院 本會議午後一時開會、時局頭に各派共同提案の徵用船員ならびに軍屬など(報道班員を含む)に對する感謝ならびに敬弔決議案を上程、津崎尚武氏(翼同)提案理由を説明して全會一致これを可決、これに對し寺島逓相より謝辭あり、ついで平代木決算委員長より昭和十五年度決算を報告してこれを承認可決して散會する

なほ政府よりシンガポール陷落に關する戰況報告の申出であれば日程を變更して劈頭「シンガポール陷落に關する感謝ならびに慰弔決議案」を上程小泉又次郎氏(議同)提案理由を説明して全會一致可決、陸海兩相より謝辭がある豫定【委員會】午前十時より決算第一分科會を開き質疑を續行し、終了次第決算委員會を開いて承認を

長より委員會の經過ならびに結果を報告、委員長報告通り可決成立を一括上程、内務建築委員長の報告通り採擇して、同二時五十分散會

衆議院本會議

【東京電話】十三日の衆議院本會議は午後二時二十分開會、劈頭日程を變更して

一、不動產登記法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

一、戰時における領事館の裁判の例特例に關する法律案(同上)

一、戰時民事特別法案(同上)

一、戰時刑事特別法案(同上)

一、裁判所構成法戰時特例案(同上)

の五件を一括議題に上程、野村委員

次で日程に入り、治水利水政策の確立に關する建議案ほか建議案二十六件を一括上程、内務建築委員長の報告通り採擇して、同二時五十分散會

開發計畫具現へ

資料調査完了をまち 京商 南進の準備進捗す

南方開發の國策進展に即應すべく京城商議では既報の如く明年度豫算に南方經濟調査費として六千圓を計上、目下調査委員會において既に南方市場に進出して豐富な經驗と資料を有する在鮮商社および關係方面より參考資料を蒐集して基礎調査を行ひつつあるが、これが完了を俟つて明確具體的な南方經濟に關する開發計畫を樹立し、各業者代表を招致して右開發計畫に計畫を檢討したうへ、具現化に乘出す方針のやうである

後宮總參謀長歸任

【南京十三日同盟】支那派遣軍總參謀長後宮淳中將は去る八日以來北支方面の狀況視察中のところ本十三日南京へ歸還せり

廣九鐵道復舊成る

【香港十三日同盟】九龍占領以來二ケ月間の鐵道部隊の晝夜を分たぬ復舊工事によりイギリス軍により破壞された廣九鐵道も修理全く成り十三日九龍および深圳間に第一列車の運轉が行はれた

方言 借 貸方

大東亞共榮圈建設の經濟的課題についての論議が喧しいが▲結論は必ずと定つて船腹の確保といふことに落着く▲この船腹の確保については數日あたりから司政府の方針が決定してゐるから▲近き將來は更に角、やがては船舶の不足感も著しく緩和されようが▲問題は現實にあつて、輸る火急の解決が要望せられる▲朝鮮の如きは南方物資の進捗に反比例して、ますく船腹の不足を感ずると必定だが▲北方物資の交流は陸上ルートを利用すればよいとして▲南方と結びつくためには所謂造船資材の增強が絕對に必要になつて來る▲從つて朝鮮の大量船も必要だし、小型機帆船の可及的迅速な確保が必要だ▲ボヤボヤしてゐるとバスに乘り遲れて了ふ

水豐の三號機 五月中旬發電

水豐發電所の第三號機は目下据付基礎工事中で、發電開始は五月中旬となり、第三號機の電力は朝鮮側へ送電されることになつてゐる

せきパコイン 好評絕讚の 鎭咳祛痰新藥 滿州・蘭印・南米 全國藥店にあり 大阪市 伊丹 山本製藥

大日本國民中學會

創立四十週年 新學期 開講

講義見本 規則 進呈

獨學立身成功案内つき

時局は愈々緊迫し來つた!!我等が祖國は今やまさに興廢の岐路に起つて居る。今こそ青少年は其の使命の重大さに目覺めねばならぬ。寸刻と雖も其の好機を逸してはならぬ……獨力で學ぶ青少年諸子が國家のため力を碎くの好機である……

正則 中學講義錄

獨學で中學卒業が出來る

◎事實は雄辯!!

高等女學講義錄

一ヶ年卒業

本會の十大特長 1 創立が古い 2 基礎が固い 3 信用が厚い 4 學制が正しい 5 内容が新しい 6 講師が偉い 7 指導が良い 8 卒業が早い 9 會費が廉い 10 成功が確い

東京・代々木 明治神宮新參道 大日本國民中學會

精力 强進劑 參茸トニック

寫眞雜誌界の最高峯 二月號

★寫眞頁★ 月例第一部入選寫眞作品集・月例第二部入選作品集・月例第三部入選作品集・文化寫眞入選作品集・獻納アルバム入選作品・百貨店寫眞展作品集・納税に關する寫眞作品・横濱寫眞聯盟展作品集・アマチュア展作品

科學と寫眞 中谷宇吉郎

季節の寫眞 井深徹

透過光線による金屬の檢査

科學するカメラ團體

引伸器によるフィルム複寫及び接寫

隨意のフイルムを使ふ裝置

現像と露出 近藤克

定法と處 塚本繁松

現像定着の代用藥

寫眞上達の秘訣

文化寫眞解說……内田巖 他

獨の超高速度閃光撮影

兵器としての寫眞・濱田昇一

ハワイ空襲の記錄寫眞

南方民族と寫眞 座談會

價五〇錢・朝日新聞社

アサヒカメラ

●頭痛にノーシン●

文部省推薦 西谷彌兵衞著 戰時經濟と經濟新體制

支那事變は何故起つたか、大東亞共榮圈の意義如何、戰時經濟は如何に運營されてゐるか、將來どうなるか、國民生活に及ぼす影響等現下最も重視さるべき戰時經濟と經濟新體制について平易明快に叙述した文部省推薦の名著。

◆定價一圓五十錢 送料十錢

高橋亀吉著

●最新刊● 日本の經濟戰略 (定價一圓五十錢 送料内地十錢) B6判 二四一頁

時局の要請が生んだ新しい經濟讀本

米英經濟に致命的制覇を擧げつゝある日本は、經濟戰略にかて如何なる體制を備へてゐるか、又將來備へねばならぬか、米英合作の經濟陣形を如何に撃破するか、深刻なる世界經濟場に進撃する日本の經濟戰略は如何? 等々、國際經濟專攻の著者が、我が國を中心とした國際經濟の現狀を語り、來るべき經濟戰の形態を何人にも近づき得る平明さを以て痛快的に說いた刻下必讀の好著。

本書の内容

第一章 近代日本經濟の發展とその歷史的性格
第二章 自由經濟と新體制の目標
第三章 米英合作の經濟戰爭
第四章 ドイツ・イタリヤ
第五章 支那事變と大陸建設
第六章 日本の經濟戰略

東京市小石川區音羽町三ノ一九 振替東京三九〇 大日本雄辯會講談社

死すとも止まじ、鐵牛魂
凄絶・シンガポール市街戰 同乘記

【シンガポール市郊外にて十三日發同盟】シンガポール市街を死守する敵軍の十二日の抵抗ぶりはまさに狂氣の沙汰であつた、一分間に數百發も連續してぶつ放す砲彈はスコールに打たれるよりも激しくわが攻撃部隊の前後左右に落下する、この彈幕のなかの激戰を記者は戰車のなかから觀戰する機會を得た

敵の集中砲彈はシンガポール街道上のわが戰車隊陣列の前後に間斷なく落下する、〇トンの戰車が絶えず炸裂する地響きでがたがた搖れる程だ、しかも一發々々腦天を叩きあげるやうな近距離だ、狹い戰車のなかにちゞこまりながら記者は勇士らの顏を見渡した、いづれも落着き拂つた黑い顏で「このなかは暑いですな、敵と同時に射合ひを始めればもう暑いなんて忘れます」といふ、雨のやうに降りそゝぐ巨彈の咆哮のなかで勇士たちはまるで生死を超越してゐるのだ、前の戰車が動き出した、記者の乘つた戰車はガードから約百メートルほど進んで一軒の家の陰に入る、敵の砲彈はガードを中心にして前後約二百メートルの道路上に猛烈に跳上つてゐる、敵は最後まで抵抗する意氣込みとみえ、射撃もなかなかの手際だ、まづ後方に數發、つゞいて五十メートルほど前方へ數發、次は順次に後方へ及ぶ射ち方で、われわれの待機してゐるすぐ前方に數發落ちた、さらに屋根約五、六メートルの所に一發落ちた、一時に爆風が蒸し暑い戰車のなかへひゆーつと入りこむ、てうどその時前進命令が出た、敵は道路上を猛射の彈幕があるのだ、桜合軍曹が「しめたつ」と叫んだ、勇士らはこの命令を待つてゐたのだ、轟々と活動を開始した戰車はぐるりと方向を變へ道路上に再び姿を現した、ガードからこちら約百メートルは濛々たる硝煙と砂塵に埋つてゐる、記者は小さな覗窓からこの猛烈な砲撃をすつかり見た、アスファルトは跳上り、電柱は倒れ、熱帶樹は無殘に吹きちぎれ、ガード側の軍需品倉庫は炎々と火を噴いてゐる、記者ははつきりとこゝで、たつた今發見した一人の華僑が血みどろの顏で兩手を振り廻しなにか叫んでゐるのを見た、その外には何も見えない、たゞ炸裂音の嵐である、記者の乘つて來た自動車なども[illegible]ひ去頭は吹き飛んでしまつてゐるだらう、戰車は[illegible]つた、記者はかまはず、戰車内から最前線の激戰を見ることが出來た、大野一等兵は照準器に身をあて、[illegible]兵は機銃掃射を[illegible]つた、桜合軍曹は戰車帽をかぶり直し[illegible]る、鐵牛は猛然と砲彈雨下の道路上に前進を開始した、進んで行く道路の右側は軍需品倉庫で砂糖が[illegible]築かれめちやくちやに壊れたガラス窓からタイヤー、有刺鐵線、砲身などの軍需品が山のやうに積み上げてあるのが見える、戰車は約百メートル進んで右に折れた、こゝは赤土の道である「敵がゐます」桜合軍曹が[illegible]ついた、赤土の道は登り坂になつた、敵彈が車體に當り出した、火を吐く敵の銃身が見える、大野一等兵が唇をきつと結んだと見るや機銃は狹い戰車内で破れさうな響きをたてはじめた、いよいよ戰車も射ちはじめたのだ、大野一等兵の顏は嚴しくもじつと敵影を捕へそれが發射音とゝもに小刻みに搖れてゐる、記者は全身汗まみれだ、眼を据ゑて敵陣を見れば土砂で白く汚れた沿岸の陰で英兵ががつくり動いて機銃は沈默した、左右兩側の道路際にはわが戰車が轟々と赤土の道を登りながら突進してゐる、坂をのぼり切ると前面の坂は敵の抵抗線で左側は斜面に陣地道路に出てゐる、道路上約三百メートル前方に敵の戰車が出たり入つたりしながらこちらに戰車砲を射つてくる、ひゆうひゆうと炸裂音は絶えない「やつつけるぞ」と大野一等兵が叫んだ、左右兩翼の戰車も砲門を開いた、があーんがあーんといふ轟音、硝煙の幕が立ちこめる戰場はシンガポール市の郊外だ、ゴム林の平らかな山麓からシンガポールの市街が見えて來た、あたりは一面火を噴く激戰場だ、英兵が何人か身を潜めて[illegible]をさつと横切るのが見える、[illegible]戰車がわが目前の敵を[illegible]びて戰鬪する、後退する敵戰車、道路傍に擱座する血まみれの敵兵、赤く灼けた敵機銃の狂つたやうな連續射撃、しかも執拗なフオート・カンニング要塞方面からの砲撃はいつ果るとも見えぬ

記者は小さな覗窓を通してこゝを先途と展開されるシンガポール郊外の猛攻撃を餘りにも生々しく見てゐるのだ、そして背後にぴたりと沿ふて日章旗を結びつけた銃を左手に握り泥とまみれた黑な顏に二つの眼だけを白く光らせて敵陣を睨む鬼神の如きわが砲兵部隊の勇士を見た、その[illegible]た闘魂の雄々しさ、思はず眼に熱く滲むのをどうすることも出來なかつた、その時記者の乘つた戰車は反轉して敵彈に吹き壊れてゐる中央道路を逆行して二軒の支那家屋の陰に突入れた、桜合軍曹は「われわれはこれから敵に追撃します、記者さんに萬一のことがあつてはならないから降りて下さい」といふ、私は戰車を降り[illegible]に立つて「御機嫌よう、また會ひませう」と聲を下げながら再び出發する勇士らの無事を祈つていつまでも戰車の姿を見送つた

我軍に猛爆された獅港海軍基地

英の三議員脱黨

【ブエノスアイレス十二日同盟】ロンドン來電によれば元國相ホアー・ベリシヤおよびグランヴィル、モーリス・ジョーンズの三議員は十二日國民自由黨を脱黨した、今回の脱黨の原因は過般のチャーチル内閣の信任投票にあたり、グランヴィル、モーリス・ジョーンズ兩議員が政府信任の投票を行はなかつたゝめ黨から問責されたことにあり、ホアー・ベリシヤはとの問責を不當として脱黨したもの

「黑い雨」にずぶ濡れ
獅港の最後語る海鷲

【〇〇基地十三日發海軍報道班員】シンガポール攻略に輝かしい武勳をたてた海軍航空部隊の一勇士は十二日〇〇基地に歸來、シンガポールの最後の模樣を次の如く語つた

十二月八日の初空襲以來、元日の歴史的な爆撃をはじめわれわれはシンガポールを徹底的に爆碎しつゞけて來たのであるが陸軍部隊がジョホールバールを占領、シンガポールに突入橋頭堡をとつてからは同市から脱出する船舶の撃滅に暫い海洋を飛翔つた、シンガポールの斷末魔を告げる濛々たる黑煙は皇軍が敵前上陸した九日の如きは實に六千メートルの上空にまで達しシンガポールから約二百キロ離れてゐるマラッカ當りからさへ望見されたその黑煙が上層氣流に乘り十日の如きはクルアンの東方では雨のやうだが黑い雨となつて降り、わが勇士の白い服がすつかり黑になりながら『シンガポールの涙雨か』と笑つてゐたが、之だけを考へて見てもいかにシンガポールの最後が慘憺であるかがわかる

前線報道陣 三氏戰傷

【シンガポール十三日同盟】シンガポール島内最後の抵抗は頑強を極め連日激戰展開中だが、去る十二日わが前線報道陣から三名の戰傷者を出した、十二日午後一時より同四時までブキテマ高地北方のわが陣に對して敵の集中火は熾烈を極めてもつとも砲彈の多い時は一分間に四百發といふ物凄さだつたが、午後一時二分ブキテマ北方五十メートルの地點を前進中の同盟通信社報道班員[illegible]氏は右[illegible]に砲彈破片創、大阪毎日新聞報道班員安田清一氏は左[illegible]に、大阪毎日新聞報道班員[illegible]代治氏は右大腿部にそれぞれ砲彈の破片傷を負つたが、いづれも輕傷である

北へ行く 大京城の癌
土幕民、北海道へ移住

[illegible]てゐた土幕民が[illegible]れて北海道へ入植することになつた、京城にとつては目障りにならぬ厄介な存在であつて京畿道當局でも對策に久しく苦心を拂つてきたもの、この土幕民は東大門、城東、西大門、龍山警察署管内を併せてザット三萬人と觀せられるがこれら土幕民は不衛生なため傳染病の温床となつたり職を得たないもの或は又火災を[illegible]起したり[illegible]りをする—現在京城府内に點在し[illegible]の[illegible]がなく現在のまゝ放任の形となつてゐたところ遂く北海道からそれではこちらで働いて貰ひませうと積極的な申込が舞ひ込んできた、京畿道では早速北海道當局と折衝の末[illegible]として土木建築に從事させようと[illegible]

日赤募集當選 作文を配布

赤十字篤志看護婦の涙ぐましい活動は幾多の佳話を生んで感激の的となつてゐるが、赤十字篤志の下に[illegible]が一層理解させようと日赤朝鮮本部が昨年全鮮の學生、生徒から赤十字作文を募集したが、各[illegible]に[illegible]このほど一冊にまとめ[illegible]される[illegible]である

應募者を得た[illegible]、佐々木[illegible]副總長を始め[illegible]者を[illegible]させてゐるがこれらの[illegible]乙女の[illegible]篇の中から優秀作品を選びプリントにして本部、支部を始め各病院[illegible]に配布するほか今後の[illegible]指導に貴重な資料として保存することゝなつた

荒鷲も泣く『便り』
息子の戰死に烈々軍國の母

【〇〇基地にて十三日安達海軍報道班員發】けふの戰歇は戰鬪からではなくて海[illegible]千キロを隔てた内地からの初便りが若しくも大東亜戰爭開始以來滿二ヶ月の七日〇〇海軍航空部隊に屆いたのだ、[illegible]の香りを懷しがる勇士の顏、記者の胸を強く打つ光景であつた

[illegible]勇士が[illegible]しい文字を握りしめて泣いてゐた、戰艦も敵機も恐れない勇士が故國の母の手紙に泣いてゐた、手紙は開戰二日目の十二月十日に溯る、マニラのニコラスフィールドの上空をD一飛曹機は縱横に荒れ廻つてゐた、逃げる敵機に食下つて吹きつけてゐたかと思ふとつぎの瞬間には地上の敵機に機銃を浴びせ炎上せしめ[illegible]初陣と[illegible]へぬ鮮かな武者振りであつたがD機も遂に敵彈をうけ[illegible]を[illegible]れ〇隊長機に見送られて[illegible]ついた、基地へは數百キロの[illegible]路であつた、D一飛曹の機は[illegible]外に[illegible]かつたらしく、[illegible]しばつて必死の[illegible]をつゞけてゐた〇一飛曹は[illegible]つて[illegible]の[illegible]をした[illegible]决意したのだ「[illegible]」[illegible]道しようとした時である、D一飛曹は力盡きたのであらう、或ひは[illegible]の定まとひになることを恐れたのかも知れない、隊長に對して訣別の[illegible]はD一飛曹の機をんとする意力てゐた、にっこり笑つて海中へ[illegible]を[illegible]ました、この瞬間を見つたと見たか[illegible]一飛曹の[illegible]一日後の攻撃に[illegible]D一飛曹の[illegible]て來た、[illegible]を[illegible]して[illegible]が[illegible]つた洋上にK飛曹長が[illegible]から花束を投げて[illegible]を[illegible]め[illegible]がにっこり笑つたDの[illegible]が見えるやうです、マレー沖海戰の[illegible]を聞かせてやつたらどんなに喜んだでせうか、せめてマニラの陥落を見せてやりたかつたで

[illegible]くして死んだDの[illegible]を[illegible]下さいませ、[illegible]して恥かしからぬやう[illegible]てをりますれば[illegible]早く[illegible]申上げます[illegible]

ドイツの防空を語る (上)

内務省技師 伊東五郎

伊東技師はドイツ、イタリーの防空視察の爲昨年一月内務省より派遣され歐洲の防空事情を具さに視察され途中ポルトガルのリスボンよりアメリカ經由[illegible]最後の歸朝者として十月中旬歸國された、本稿は同氏が[illegible]の[illegible]に際して[illegible]一月卅日本府に於て講演されたるもの、要旨である

ベルリン空襲

私達が[illegible]中の[illegible]ベルリンを襲つた[illegible]にベルリンは約六〇回[illegible]を受けて[illegible]、如何に防空が[illegible]備され[illegible]な空軍を持つてゐても[illegible]ベルリン空襲の飛行機が六〇回も來てゐる、ベルリンと英本土との距離は大[illegible]と京城との距離になる、これを見ても如何に空軍が[illegible]れてをつても一[illegible]が[illegible]つたなら[illegible]の都市も多かれ少かれ空襲は[illegible]れないと[illegible]、ベルリン以西のライン方面の工業地帶は北[illegible]のあるキール、ウイルヘルムスハーフエンなどはもつと[illegible]に[illegible]この[illegible]に入つてゐるのは辛いのだが[illegible]になると一時間半でがベルリン[illegible]つたのが九回であつた、空襲の時[illegible]かりで一番早く來るのが日[illegible]時間單位でベルリンの市民は[illegible]の來る時間を[illegible]てゐる、[illegible]は大[illegible]四十[illegible]から六十[illegible]で英本土を[illegible]して[illegible]ドイツの[illegible]に[illegible]れて行くのでベルリン[illegible]のは[illegible]で[illegible]から[illegible]の時間をとつて見ると夜の長い[illegible]分で大[illegible]時間以上

空襲を怖れぬ銃後
愛國班と同じ防空群

[illegible]の[illegible]にかくれて飛行機の來るのを[illegible]てゐた、サーチライトに照らされて高射砲彈が[illegible]するのは[illegible]の[illegible]の[illegible]な[illegible]で[illegible]上に[illegible]れば[illegible]と[illegible]

る、ドイツの家は日本と[illegible]つて[illegible]になつて[illegible]るので[illegible]の[illegible]に[illegible]かゝり[illegible]と[illegible]

民防空の組織

ドイツの防空の組織は航空大臣兼空軍總司令官ゲーリングを[illegible]時としてその下に軍防空、民防空國の防空といふものが全部一つの系統で[illegible]に行ける様になつてゐる、民防空の第一線は警察と同様な[illegible]防空[illegible]群で之の指導には防空協會が當つてゐる、防空協會は[illegible]民間の團體であつたが[illegible]化されて一昨年官設のものとなり[illegible]も大[illegible]と同じで[illegible]つけて軍人の様な服裝をしてゐる、第一線は防護團とは少し違つて警察の[illegible]で[illegible]と[illegible]、これは警察の指揮下に活動する[illegible]の[illegible]な[illegible]であつて警察[illegible]、交通制限、防護[illegible]に從事する外消防[illegible]の[illegible]修理、防毒、救護等に當る、[illegible]の防空[illegible]は[illegible]の下の[illegible]、地方なら[illegible]に相當する[illegible]かの防空管區の[illegible]の指[illegible]下に各地方の[illegible]、地方では警察[illegible]でいへば[illegible]、地方では警察部長[illegible]が入つてやる

工場防空は工場が[illegible]になるので非常に[illegible]

自家防空

一般自家防空は朝鮮の愛國班と同じやり方で、ドイツの愛國班は[illegible]の形式から我國よりははつきりして居る、大都市の建物は五階位のアパートで必ず地下室があり、一つの階段に二世帶づつあつて十世帶が一つの階段で一つの防空群を作つてゐる、同じ階段を上り降りするので愛國班の通知も[illegible]段に貼つておくといふ風に[illegible]にやつてゐる、この[illegible]が防空の[illegible]位となり、これに一つの防空群を[illegible]てゐる、防空群の[illegible]は班長一名、[illegible]長一名、防火班[illegible]、救護班[illegible]が二名位、傳令が一

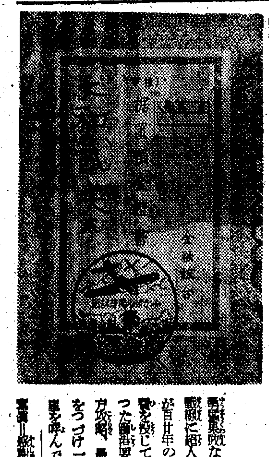
で合計十名位が標準となつてゐる、十世帶四、五十人に對して十人だから人數は[illegible]り多くなく一[illegible]にドイツの防空隊は[illegible]の方針でやつてゐるやうである[illegible]の裝備はバケツ、手押ポンプこれは規格統一されて十三マルク位、火叩き、シャベル、[illegible]等でこれらは[illegible]防空群共に[illegible]の[illegible]でやつてゐる、[illegible]品[illegible]も[illegible]格が[illegible]一されて四十マーク位で買つて[illegible]り、[illegible]とか一[illegible]への救急[illegible]品が一つの[illegible]に入つたものが[illegible]へつけてある、防空要員の氏名は防空[illegible]會の支部[illegible]我國の町會のやうな所で[illegible]するがこれには主としてナチス突撃隊員が當りそれによつて[illegible]が指名する

銃後の務め
金聯で獅港陷落記念貯金運動

[illegible]な皇軍の戰果に[illegible]の[illegible]を捧げるとゝもに一層銃後の護りを固め[illegible]的戰力の强化に貢獻しようと、朝鮮金融組合聯合會では全鮮七百五十餘の金組に呼びかけ輝く[illegible]を[illegible]期して[illegible]を[illegible]した[illegible]全[illegible]を[illegible]六百八十萬人の全組合員に愛國貯金を[illegible]することに決定、これに

[illegible]が[illegible]の戰果を收めて[illegible]を[illegible]した[illegible]年の[illegible]月と[illegible]を[illegible]した[illegible]つた[illegible]の[illegible]が[illegible]の[illegible]が[illegible]り[illegible]した[illegible]の[illegible]、最後の[illegible]を[illegible]つゞけ一[illegible]民の[illegible]と[illegible]の[illegible]を[illegible]んでゐるとき、この[illegible]を[illegible]と[illegible]スタンプ[illegible]

よつて[illegible]中に[illegible]一千六百萬圓の貯蓄を得て[illegible]に役立たせようと張切つてゐるが、十三日[illegible]の[illegible]に記念スタンプが出來上り全鮮七百五十[illegible]所の金組に配付[illegible]新しい東洋の誕生日〝獅港陥落の日〟を待つてゐる



廣九鐵道復舊

【香港】十二日同盟】九龍占領以來二ヶ月間の鐵道部隊の[illegible]を[illegible]より破壞された廣九鐵道も[illegible]全く成り十二日九龍および深[illegible]間[illegible]第一列車の運轉が行はれた

南方戰の華
笹川博大佐ら

【東京電話】大東亞戰爭に[illegible]々たる武勳を[illegible]て[illegible]洋[illegible]およびボルネオ方面の戰鬪で壯烈な戰死を遂げた笹川博大佐ら五勇士の氏名は十四日海軍省から次の如く發表された

▲[illegible]大尉（[illegible]）昭和十五年少尉に任官[illegible]海上第一線に出動し、昨年十二月十一日[illegible]洋[illegible]方面で戰死、出身地には[illegible]氏、[illegible]るをさんがある

▲山[illegible]少佐（東京[illegible]）現在同所に[illegible]人[illegible]さんがある、昭和十四年熊本[illegible]大を卒業、[illegible]須賀[illegible]病院、[illegible]、[illegible]司令部、横須賀[illegible]佐世保[illegible]府附などを經て海上第一線に轉じ昨年十二月十日[illegible]洋[illegible]方面で戰死

▲[illegible]太郎大尉（秋田市[illegible]）同所に[illegible]久氏がある、昭和十四年少尉に任官、海上第一線に轉じ昨年十二月十一日[illegible]方面において戰死

▲笹川博大佐（[illegible]）同所に未亡人[illegible]子さんがある、大正十二年[illegible]海兵[illegible]、昭和四年水雷學校[illegible]、同十二年[illegible]學校教官となつた、この[illegible]艦長を[illegible]し大東亞戰爭勃發以來第一線で活躍、昨年十二月十七日ボルネオ方面で戰死を遂げた

▲[illegible]少佐（大分縣[illegible]）昭和十三年少尉に任官[illegible]、[illegible]などの[illegible]を經て昨年十二月十七日ボルネオ方面の戰鬪で戰死、現在[illegible]町[illegible]に[illegible]氏がある

料題特急

☆……内地では去る一日から衣料品の切符制が實施され[illegible]る者も[illegible]方も[illegible]

☆……朝鮮[illegible]衣料品の内地[illegible]者でも[illegible]の[illegible]に[illegible]めてゐるが[illegible]で[illegible]を[illegible]く一部不心得者の買溜り等[illegible]間の自[illegible]から一人一品一[illegible]を申合せ去る一日から内地に[illegible]じて全鮮的に行つてゐるが

☆……これは[illegible]に業者間の自[illegible]の現れであつて何等法的の[illegible]も布かれてないのに消費者の中には[illegible]るとは不[illegible]だとばかり[illegible]が起るため[illegible]では一品一[illegible]の[illegible]を表示したポスターを[illegible]作全鮮に配布してこれが[illegible]を[illegible]することゝなつた

斷食

五十年の[illegible]性胃腸病、[illegible]、ヒステリー、[illegible]症、高血壓等は[illegible]日の斷食により[illegible]、[illegible]體となり、記憶力[illegible]力[illegible]快となり[illegible]ることはサツパリやめて安全にして苦痛なき斷食によつて一日も早く病魔を征服せられよ
内は、ハガキで[illegible]

大和國[illegible]駒山[illegible]
靜養院斷食療[illegible]

胃腸無力症に
食慾不振 消化不良 常習便秘
エビオス錠
大日本麥酒株式會社

第二十九回決算公告
（昭和十六年[illegible]月[illegible]日現在）
朝鮮鑛業株式會社
[illegible]

産科 婦人科 入院隨意
醫學博士 橋本吉藏
京城府[illegible]町七 電話本局山五八〇番

[illegible] 鑛業やぬき [illegible]

中野高等無線電信學校
校長 [illegible] 沖貞男
[illegible]
東京市中野區[illegible] 電話中野[illegible]

鑛業技術員官費養成生徒募集
[illegible]
朝鮮總督府燃料選鑛研究所

募集廣告
一、航空機少年整備員（内地在籍者）五名
本年度國民學校高等科第二學年卒業者
採用後ハ福岡ニテ綜合教育一ヶ年間前期
採用者海外ニテ活躍中細部ニ關シテハ職業紹介所ヘ照會セラレ度
京城職業紹介所

地方營業所設置
各道廳所在地ニハ道一圓道營業所ヲ設置ス
各郡廳所在地ニハ郡一圓郡營業所ヲ設置ス
御希望ノ方ハ至急印鑑及其ノ證明書携帶來談乞フ（決定二十日迄）
要資金貳千圓以上
◎特許品、代用品、防空品、增産之素 長壽之素、取扱フ
京城府竹添町一丁目一〇番地
肥豪商事合名會社
電話光化門四[illegible]二四四番

養成工募集
一、募集人員 〇〇〇名
一、志願資格 國民學校六年卒業程度 滿十四歲以上滿十七歲迄ノ身體強健ナル者ニシテ
一、願書提出 昭和十七年二月二十八日限 詳細ナル事項ハ二錢切手封入ノ上當養成所ニ照會ノコト
一、選拔試驗 【試驗科目】國語・算術 【試驗場】[illegible] 【試驗日】二月[illegible]日
一、修業年限 二ヶ年
一、待遇 養成期間中手當支給・修業後ハ本工場工員トシテ採用シ月額四十五圓乃至六十五圓程度支給ス
一、設備 寄宿舍ノ設備完備シアリ
弘中商工株式會社 富平工場技能者養成所
仁川府昭和町二八七（京仁線富平）

のでんてん治せ
そこひ目の人
ホシ目の人
青そこひの人
白そこひの人
眼底内出血[illegible]、網膜[illegible]、[illegible]の原因に依り色々と症狀の[illegible]
[illegible]
狽獸劑 二十一日分 [illegible]
明石市相生町[illegible]
眼科專門藥院

かぜ、肺炎 等の咳に
キヽメ早くて副作用のない、强心と鎭咳を兼ねた專門藥で、早期治癒が必要です。
小兒せき專門藥
百日せき
咳滅
大阪天滿 ヒヤ奇應丸 本舖

主婦よ！
一足二點
一年六足
一足二點、一年六足と制限がつく以上、靴下のやうなものですら、無計畫には買へない。ところが、あなたには細かい所によく氣がつくといふ長所がある。今こそ、その長所を生かす時だ。これからの生活には、萬事に、細かい計畫を立てるといふことが、必ずついて廻るやうになるのだ。
赤玉ポートワイン本舖 株式會社 壽屋

映畫評論 二月號發賣
映畫日本社發行 八〇錢・送三錢
大東亞戰爭と日本映畫特輯 飯島正 澤村勉 善見恒夫 今村太平 内田岐三雄 林文三郎
シナリオ概論 野田高梧
シナリオ構成論 柳井隆雄
わかりきつた事 黑澤明
大船訣別の記 猪俣勝人
作品檢討 脚本月評 美術月評 技術月評
溝口健二論…津村秀夫
上海租界進駐と文化工作…多田裕計
映畫時評…大塚恭一
衣笠貞之助評傳…水町青磁
製作企畫管見…友田純一郎
映畫創作法講座 全勝邦國立映畫大學 監督科教科書
しなりお 間諜未だ死せず 津路嘉郎 木下惠介

お肌に榮養を
お肌の敵に備へ……いつもウテナコールドで豐かな榮養を與へ肌アレや小ジワを防ぎ新鮮な若肌をやしなひませう！
お肌の榮養に
小ジワ豫防に
洗顏化粧落しに
水仕事の後に
ウテナコールドクリーム

京城版

龍山用達業組合員も献金

龍山用達組合代表者池田清次氏は十二日龍山署に出頭、組合員四十三名の赤誠を集めた金二百二十圓を陸海軍へ(各百十圓づゝ)國防献金として寄託し、係官を感激させた

廿一日午前八時から往十里町新宮里で防空、防火官民のため各町班長以上及び警防團幹部を招致して映畫會を開くこととなつた、上映映畫は次の通り
▲空の勇者(一巻)▲空襲と防護(二巻)▲家庭防空(六巻)▲國土防衛の唄(十巻)

吾れらは北進
揃つて行かう
滿洲開拓は重要な國策なのだ
開拓民訓練生を募集

本府では昭和十七年度も滿洲開拓民の中堅となる滿洲開拓民訓練所一部(中堅人物)同二部(義勇隊)海産指導員及び本年始めての指導農家の訓練を左記により募集することゝなつたので、道ではこの程各府尹、郡守及び農事校、農學校長宛この趣旨の徹底方を通達した

◇一部訓練生=▲訓練期間…二ケ月人員九百名(内二百名は更に滿洲で四ケ月現地訓練を行ふ)▲入所時期…【第一期】四月一日二百名【第二期】六月十五日二百五十名【第三期】八月十五日二百五十名【第四期】十月十五日二百名▲資格年齢…十七歳以上卅五歳までの初等校、簡易校卒及び同程度の者にて二年以上農業に從事したる經驗あるもの、現に農業に從事せる者は學歴を要なし▲手續…入所願、履歴書、健康診斷書、戸籍抄本を府尹、郡守宛差出すこと

◇第二部訓練生=▲募集人員二百名▲資格年齢…十五歳—廿歳▲訓練期間…本府一ケ月、内、三ケ月、基本訓練所一ケ年、實務訓練所二ケ年▲入所期…五月十五日の豫定

◇海産指導員養成訓練生=▲募集人員…二十名▲訓練…一ケ年▲入所…四月十日▲資格…廿歳—三十五歳、農校二年修了以上及び農實卒の海産指導任農會技手▲修了後待遇…修了後更に滿洲で十ケ月の訓練、手當二十圓更に之を終ると普通開拓民同様耕地を分讓せられ八十圓—百二十圓の手當を給す

◇指導農業訓練生=▲二十戸▲訓練期間…一年▲入所…四月一日▲資格…全家族滿洲へ開拓民として出る者にして世帯主の年齢二十五歳から三十五歳まで、世帯主の資格は一部生に準じ子供は二名以内▲待遇…被服費九十圓、食費三十圓▲手當十圓、入所費旅行手當六十圓を給す▲修了後開拓民中堅指導者として一部修了者と同待遇を受く

街の慰問袋
祝賀の新體制

祝へ!勝へ!……と街をあげて戰捷を壽ぐのも結構だが前線勇士の勞苦を思へばほんとに勿體ない、それだからこそお上でも提灯行列は許さない嚴しいお達しだといつて襟を正し身を立てる花街の空氣を吸つてをれば「なんだか つまんない……」といふことにもなります、

畫間の三日間を歡び抜いた勝利を祝つてなんとかね…と考へてゐたのが東亞第一(?)の下京付いたのが皇軍勇士の慰問演藝、それも辛い慰問を受けない部隊はないものかと考へてみると、あつた〳〵京城をさる××里の〇〇部隊、これなら祝賀を記念して一石二鳥の妙案だと手を打つた梅林館取は今から陣務祝賀に合はせての猛稽古に汗ダク……

多い無許可開業
企業許可令に御注意

堂々たる工場や店鋪を構へてゐる事業家から、あの街に散らばつてゐる果物行商、靴直し屋さんを初め町方の愛國班長に至るまで發令された企業許可令を十分研究しなさい——この程永登浦警察署管内には同法令の違反者が續々檢擧され決戰下に面白からぬ風景が繰展げられてゐるが、その主なるものを拾つて見る

【その一】府内道林町一五九ノ二六木村公徳(三五)は始興郡京畿面九老里因慶館精肉店に雇はれてゐたところ昨十二月廿六日現在の營業者は二月廿四日まで所定の報告書を提出して置けば營業が出來ると知つてこれが虚偽の報告書を作成して届出たので檢擧されたが、これには證明を與へた班長、區長、總代等も相當責任を問はれる筈である

【その二】永登浦町五四吉山榮根(〇〇)は無許可で一月五日から永登浦町四三番地で時計商を開業したので檢擧されたが、これは企業許可令第三條により二年以下の懲役若くは三千圓以下の罰金に處せられる

【その三】永登浦町四三一大山福均(三〇)は同町四九八番地丸山虎雄、福田光雄兩人の共同經營に係る慰安館を許可を得ずして一月十四日六十圓で讓り受け經營してゐたのが、酒井刑事に探知され檢擧された

【その四】始興郡西二面安養里六四一上山虎領(三〇)は頼まれて靴直し並に附屬品の行商を營んでゐたが少し金が貯つたので一月廿四日永登浦町四二ノ二に小さな店舗を設けたのが矢張り同法令に引つかかり永登浦署直轄德山巡査に檢擧されたが同署では事犯の性質上同情の餘地あるものとし論示處分に附した

山本作男氏愛息の慶事

永登浦の老舗山本洋服店主山本作男氏長男滋雄君と永登浦町での事業家中川幸一氏長女久美子孃は、この程朝鮮軍中川以良氏夫妻の媒酌の下に目出度く婚約が整つたので、來る十五日京城神社で華燭の典を擧げることとなつた

廢品で"手藝品"製作
誠信家政女學校の生徒たち

重大時局下、廢品回收とその活用は半島二千四百萬國民(?)の實踐項目の一つとして申合され各家庭に大きい反響を呼び起したが、誠信家政女學校では"我等學徒"でもその一翼を擔はう"と愛婦の回收品とは別に糸くづれや端切れ等を集めてこれを改め、乙女達の敢斗精神を養ふと同時に回收品を材料にしていろ〳〵な手藝品を作り毎月一回づつ校内展示會を行つて一般家庭に「へあなたの家から頂いた廢品がこんな立派なものになりました」と廢品生の模範を示し父兄から大いに喜ばれてゐる

【寫眞=火鉢を圍んで歡談中の李さん一家】

戰時事務能率増進運動
來る十八日から實施

決戰下に複雜、多氣化し混亂、不圓滑な"事務"の能率を増進し一大刷新を圖り銃後の守りを固くせんと第一回"戰時事務能率増進運動"は京城府、京城商工會議所、京城能率協會共同主催のもとに十八日から繰展げられることになり期間中次の行事をなすことになつた

▲タイピスト競技大會=二月八日府内の官公署、會社、銀行等から選ばれた優秀なタイピスト約三十名の帝書技能競技を行ふので優勝者一名、優秀者十名、正確者に賞を授與することになつてゐる

▲事務能率増進展覧會 十八日から廿二日まで五日間、丁子屋四階で開催

▲事務能率増進講習會—廿三日から廿八日まで六日間毎日午後一時—四時まで、商工會議所第一會議室で行ひ鈴木商工相談所長、松本同囑託が講師

▲事務能率増進週間—二月二日—二月七日まで第一日目事務室内整備日、第二日目事務什器整備日、第三日目事務文具整備日、第四日目事務机整備日、第五日目事務文書整備日、第六日目整頓日

町會總代内地視察團
けふ京城驛を出發

内地先進都市の町内會の活動狀況を視察する京城府の町會總代内地視察團一行九名は壽町二丁目總代成松修氏を團長として十四日午前十一時京城驛發神戸、大阪、奈良、宇治山田、名古屋、東京、横濱、京都、廣島等を視察、廿日間の日程で三月五日歸城することになつた、一行は左の諸氏である

壽町二丁目町會(團長)成松修▲永登浦第部町會大塚宗三郎▲西部第一區町會南岡昌順▲仁旺町會松弘祐▲黄金町二丁目町會村上二▲典農、踏十里、清凉里町會吉坂清成▲本町二丁目、南山町會古城龜之助▲阿峴町第二區町會小泉壽治▲春生町會中沼林▲京城府主事中城清盛

▲京城府書記原本大雄

防空、防火の映畫會

城東署防護係が主催して廿一日午前八時から

獅港完攻の献金
赤誠の朝鮮金組聯職員

皇軍精鋭部隊が敵の據點香港に突入、縱横無盡の活躍をなし遂に陷落を下してゐる快報に感激した、朝鮮金融組合聯合會聯職員一同は赤誠を披つた金六千七百六十圓を醵出し、十三日晩、海軍へ三千三百八十圓献金した

一錢献金 京城桃花町三九ノ一八一パン行商金甫任順さん(?)は商賣の傍ら賣上金の中から一錢銅貨だけ抜き取つて貯めてゐたものが、この程二百九十五枚にも達したので十三日龍山署に出頭「兵隊さんに差上げて下さい」と感激の献金手續方を依頼した

十年間皆勤の賞與を献金

十年皆勤で貰つた賞與金をそつくり國防献金として差出した寄特な青年がある—京城府竹添町四百八十番地金福童さん(二)は府内丁子屋仕入部に十年前から勤務、雨の日も風の日も一日として休むことなく十年間皆勤の勤めぶりを店から表彰されたが、賞與金百圓を國防献金として十二日本社へ寄託した

無料で英字看板の塗替
昭和塗裝工業社主が奉仕

英語の看板なんか塗りかへろ…大東亞戰開始以來半島二千萬民衆の心は宗教米英色の無駄に塗りかへられてゐるが、實際問題としては店鋪の看板まではまだ充分手が廻いてゐない町もあるところから、義憤を感じた昌信町四六四昭和塗裝工業社主梅田昌弘氏は「英字看板の塗替なら無料で引受ける」と紀元節の日を期して附近町内に呼びかけ文自らもペンキ御自參で町を廻り米英打倒の意氣凄く、英字看板を見つけ次第に頼まれるまでもなくどし〳〵塗りかへてゐたので東大門署防護係でもこのことを聞いて大いに感激して早速署長まで報告した

殊勲の「子寶家庭」を訪問(三)
一擧に二點獲得
まだ出來るかも知れません
學者の家・李丙燾さん

學者の家に生れた十人の子寶を求めて東大門外城北町一三三李丙燾氏の居を訪れる「やあこれはこれは」主人公李丙燾氏は貴公子的な面貌に多少照れたやうな笑ひを見せながら語り出す「私は早婚でしてね、妻が十六私が十七の時でしたよ」と敬會者だけに流石に早婚の點を認めて眉を寄せる、故郷は同じ道内の龍仁郡、今から卅六年前京城へ移り住んだ、最初の子寶は李丙燾氏が二十歳の時に長男惠燾君(?)を頂け、それから續南燾夫人が四十八になるまで一氣に頑張つて見事十名の子女を擧げたのである、續いて二男春燾君(二)三男孝燾君(二)四男東燾君(二)五男本燾君(二)の五男子を生んで殊勲をあげた

このお母さんは更に女では長女順燾さん(二)二女榮燾さん(二)三女桑燾さんを擧げた、それと同時に四女永燾さんを生み落して三、四女ともに〇び年の五歳といふ重ねてのめでたさであつたが一擧二點を獲得したあとは流石に疲れをみせて末子の淑燾さん(二)が生れた後は"ピッタリ子寶の道を絶やした""だが出來るかも知れませんよ"と主人夫妻はまだ自信を伏めかす

さてその生活振りを拝見に及ぶと十人の子供の中で長男は長崎醫大次男は九大に、三男は目下醫成中四男は徽文中、五男は師範附屬、長女は嫁入、二女は女師附屬、それから下は全部家に居る、學者の家だけに十人の子女を悉く專校に送り出して父の眈欲的な悩みはさることながらこの父の意見として「親父は醜にならない學問をしたために苦しんでゐるからせめて子供達には實學を修めさせてをくのです」と親は我身に代へて子らの行末を案じてゐるのだ、この父に育くまれたこの子らの將來は父の修めた儒教の訓しに賢くも健やかに伸び伸びて行く

【寫眞=火鉢を圍んで歡談中の李さん一家】

十字路

◇……毎月十日になると必ず欽來したやうに一圓を國防獻金して行く人がある◇……この噂の元、東大門署の窓口では係の巡査、今度こそは正體を突とめようと手具脛ひいて待ち構へてゐるのだが、いつの間にやら白い無名封筒に一圓を入れた手紙が窓口に置いて行かれる◇……はて奇蹟じやないかしら……この頃は寄ると觸るとこの話で署員同大持ちきり

ラジオ 十四日(土)

朝 六・二〇南方圏文化史講話(二十)坂澤武雄▲七・三〇「國民の時間」「ヘイタイサンカラノオテガミ」巨勝外▲一一・〇〇今週の出來事アナウンサー▲一一・三〇經濟通信

晝 正午伊太利民謡「ガロミオベン」ほか日本放送合唱團▲一・〇〇朗讀「シンガポール日記」(三)銅野アナウンサー▲一・三〇(大)榮養食の必要と獻立の作り方(三)下出吉人▲二・二〇(城二)主婦の手帖(鮮語)▲四・二〇經濟通信▲五・五五(城)番組豫告

夜 六・〇〇小國民のシンブン「戰ふ少年工」小泉忠外▲六・三〇「共榮圏の砂糖」相馬半治▲七・二〇(城)1必勝體制講話「昔話の刺戟、上にあり」話賀大面▲八・〇〇1浪花節「此の一戰」内田榮一2國民合唱3軍國日記「小戸日記」木村友衞▲九・〇〇落語「春の池」春風亭柳好▲九・一〇・一五【日伊交換放送】ローマより」1友の會發會式實況齋藤外2歌劇「トスカ」解說清水三郎次、2歌劇「トスカ」拔萃—ローマ・テアトル・レアールより中繼

第二 午後六・二〇コドモの新聞、童話劇▲七・二〇戰時家庭講座▲七・五〇必勝體制講話▲八・二〇漫談▲九・三〇中等講座

ニュース 午前6・00▲7・00▲8・00▲8・30(鮮語)▲10・00▲10・30▲午後0・30▲3・00▲3・50(鮮語)▲5・00▲5・20(鮮語)▲6・50(鮮語)▲7・00▲9・00▲10・00▲10・30(鮮語)▲11・00

愛の赤道【4】
竹田敏彦作 都竹伸一繪

家郷の謎(四)

「姐さんもお迎へに出る筈でしたが、今朝ほど急に、手の放せない御用ができましたので、私が代つてまゐりました……お疲れでございませう。お荷物をいたゞきますわ」

孃はかう言つて、青年の鞄に手をかけた。

「いや、そいつは重くて氣の毒だから、小さい方を頼まう」

「でも、大丈夫ですわ」

「いゝんだよ、さあ、こちらを頼む」

青年は、トランクの手を引いて輕いズックの方を押しつけた。

「あら……でも、すみませんわ」

仕方なく、ズックの方を受取つた孃は、につこり青年を見上げて、すまなさうな表情をした。ほんの刷いた薄化粧の下から、まだ消えやらない羞恥の火照りが、國女らしい艶やかな頬に滑らかな血色を匂はせて、青年の眼をみはらせた。孃は先に立つて歩き出したが、

「この頃はどちらも、タクシーがありませんので、こんな時には、ほんとに不便ですのよ」

「昨日も神戸へ着いて、正金へ兩替に行くのに、仕方なく兩手に荷物をもつて、てく〳〵歩いて行つたよ」

「まあ、お困りでしたでせう」

「已むを得ないさ、當分それくらゐの不便は」

二人は、ホールの出口へ出たが、ちやうど折よく一台の空車が驛前の廣場を横切つて近づいてきた。

「あら、來ましたわよ」

孃は、それを見ると荷物を擡げて、すぐ機敏に手を擧げながら五六間車の方へ馳け出していつた。

そして、車を停めて二言三言、何か交渉してゐる樣子だつたが、につこり青年の方を顧みて近づいてきた。

「ほんとに、こんなこと珍らしいのよ」

孃は、美しく微笑しながら、青年を促して車中に乗んだ。

「ところで親父の病氣はそんなに惡いのかね」

車が動き出すと、青年が訊ねた。

「いいえ、別に……寢たり起きたりはしてゐらつしやいますが、でも心配なさるやうなことはちつともありませんわ」

「さうかね、ぢや、おどかされた譯だね」

青年は苦笑しながらも、ほつとしたやうにいつた。

「東京も變りまして……」

暫らく行くと、孃は懐しげに街の樣子に眼をみはつてゐる青年に問ひかけた。

「いや……」

青年は振り向いたが、

「東京の街は、大して變つてゐないが、やはり千穂ちやんの變り方に、一番驚いた」

「あら……」

孃は、大分馴れてきたらしく兩手を顔に當てて、大袈裟な表情をしてみせたが、

「だつて、あれから大分經つんですもの」

「もういくつになつたの?」

「そろ〳〵お婆さんですわ」

につこり笑つてみせた。青年は孃の白い美しい横顔を、初めて氣付いたやうに見た。

「あの時はまだ十五六だつたな、あれから六年だから、二十二か」

青年はいつたが、その時、ふと思ひ出したと風で、

「兄さんの結婚が定つたといふのは、それは嘘ぢやなからうね」

怪訝に訊ねた。

「えゝ、もうすつかり……」

答へた孃の顔に、何故か

さつと眩し影が動いた。

衣料の切符制 食糧の配給制

わが家の衣類對策、米、味噌、醤油、鹽、野菜等食糧品は、どうすればよいか? 戰時下家庭經濟の重責、擔ふ婦人方に大名案を提供する

婦人倶樂部 三月 戰時生活特輯號
十五日發賣 定價五十錢

一、衣料の切符制と新生活 切りぬけ問答
二、古い衣類を活かす家庭染色の誌上講習
三、洋服類一切の上手な繕ひ方誌上講習
四、活動的な春の婦人ブラウスの型紙と作り方
五、味噌、醤油、鹽の配給で足りる!上手な使ひ方
六、家庭菜園一ケ年の計畫と作り方の誌上講習
七、材料不足を克服する三月の榮養料理の作り方
八、戰時下の新榮養講座(厚生科學研究所諸博士)

以上の外、時局記事、教養讀物、傑作小說等數十篇!! 毎號大盛況! 品切につき誰方も今スグ御近所の書店で申込んで置いて下さい

せきにパラコニン液

陸軍省報道部監修 日本放送協會編
大東亞戰爭 放送ニュース聽取用地圖
(附大東亞建設史年表) 一部二十錢 全國書店にて一齊發賣!!

商業登記公告

[illegible]

公告

[illegible]

訃告

妻順玉儀豫而病氣中の處療養不相叶本月十日午前零時死去致したるに付乍略儀以紙上謹告仕候
追而御供物等は堅く御辭退申上候
昭和十七年二月十日

夫 井垣熙錫
井垣根洙
親戚代表 北岡佐郎
友人代表 大原次郎

貸借對照表

[illegible]

商業及法人登記公告

[illegible]

召喚狀

[illegible]

召喚狀

[illegible]

除權判決

海州地方法院

[illegible]

第拾期決算公告 貸借對照表

滿洲興業銀行

[illegible]

花柳病專門 和田醫院
荷造作業 引越荷造 茂漢運搬組
外科 皮膚泌尿科 同仁醫院 鄭準謨
洋服地、裏地
京日案内
雇入
女中
外務
看護婦
女中
電話
雜件
至急 求貸家
貸家
電話
被服
求貸 工場
特別案内
女店員採用 明治製菓賣店
タイピスト 女子事務員募集
女子事務員募集 朝鮮タイヤ工業株式會社
朝鮮放送協會
帳場急募 三幸樓 宮地タツ
貸倉庫 鷹取堯一
雜誌
◎産婆生徒募集 九州産婆學校
荒川屋呉服店 京城本町四丁目
寫眞機
泌尿器科 性病 皮膚科 髙峰醫院
タイプ印書引受
牛馬診療 犬猫病院
タイプライター
耳鼻科 姜日永 醫學博士

明治座 新たなる幸福 さくら行進曲
東寶若草劇 ニュース 食用蛙 白い壁畫 半島歌劇團
城南劇場 日本ニュース 文化の砲 愛國の櫻
第一劇場 森の石松 家なき天使
中央劇場 世界の王者 我が家は樂しい 金語樓の
喜樂館 文化映畫 聖戰サンカ 薩摩の秘使
京日文化 1温突 2赤須賀船 3支那人形 4マラリヤ物語 5日本ニュース
朝日座 太田の爆笑漫歳

東洋劇場 春香傳
桃花劇場 妻の倫理 エノケンの爆彈兒 和具の海女 戰況ニュース
新富座 妻の面影
大陸劇場 大東亞戰爭 ニュース 文化映畫 開化の彌次喜多 ハンガリヤ
浪花館 阿修羅姬 速報ニュース 飛込んだ幸福
京劇 妻戀信州城 太陽先生
城寶 城寶樂劇隊 第二回公演 戰況ニュース 柳生大乘劍
和信館 ヴァイオリン 器械體操 貨物列車

夕刊 京城日報

シンガポールの殘敵・降伏か殲滅か

わが精鋭、三方面から猛攻 包圍鐵環を刻々と壓縮す 貯水池附近で一大攻防戰

【シンガポール十二日同盟】シンガポール要塞に最後の止めを刺さんとするわが精鋭は三方面より夜を日についで猛攻を重ね、これに對する敗殘英軍は要塞砲をはじめとし各種砲火を總動員して最後の抵抗に躍起となり、十二日朝來一大攻防戰が展開されてゐる。すなはちブキテマ方面より進攻せる部隊は逐次當面の敵を壓迫、ブキテマ東方二キロ競馬場東側高地附近一帶に進出、猛攻をつゞけてゐる。なほ右翼方面のわが部隊は十二日夕ブキテマ南方四キロ、標高七五高地を奪取し、さらに北方より進擊するわが精鋭は貯水池北側ジャングルを突破、貯水池附近包圍態勢を完成し南方にむけてじり〳〵と敵を壓迫中である。かくてわが包圍の鐵環は逐次壓縮、袋の鼠と化した敵大軍は殲滅か降伏かの運命に陷るに至つた

一角一點と敵陣奪取 皇軍得意の大夜襲戰

【シンガポール郊外にて十二日同盟特派員】マレーの戰野に來り攻めてこゝに六十餘日、將に敵牙城攻略を寸前に控へて猛げに昂るわが將兵とかなはぬまでも老朽大英帝國の面目をかけ最後の死花を咲かせようとする英軍との間にシンガポール北西三キロの競馬場を中心にここを先途と熾烈なる激戰が十一日夜を徹し繰り展げられた、敵は競馬場南側の建築物を利して抵抗線を形成、夜目にも明るい熾烈なる火線を展開すればわが精鋭また機銃も裂けよと猛射を浴びせ得意の夜襲をもつて一角一點と敵の抵抗線を破碎しつつあり、シンガポール市西北側開豁地帶の隨所に肉彈突擊を行ひ、わが小松、花輪、丸谷、市川、三芝、渡邊、宮本の各部隊勇士の雄叫びが衍しわが砲壘陣とブラカンマチ要塞の敵主砲陣地を主軸とする貯水池周邊の野戰陣、シンガポール市内の重砲陣など各敵砲壘陣から射合ふ巨彈の炸裂音がシンガポール北部一帶の夜氣を震撼、滿天の星屑もゆるぐが如く猛砲擊戰を展開、一方イギリス軍は艦艇より馳ち出す砲擊によつてシンガポール西北側の要塞地域は一面に昂紅の火の手をあげ市街の高層建築物をあかあかと照し出してゐる

英軍を急追渡過進擊のわが鐵牛部隊【マレー戰線】(陸軍省檢閲濟)(電送)

獅港の放送杜絶

【リスボン十二日同盟】當地で聽取したバタヴイヤ放送によればシンガポールの放送は過去廿四時間來杜絶しなんらの通信もないのでシンガポール敗戰の恐怖感が增大しバタヴイヤ市民は不安に戰いてゐる、バタヴイヤ放送の要旨左の如し

シンガポールからはすでに過去廿四時間以來なんらの戰況も入つて來ない、今朝(十二日朝)シンガポール放送局は何か放送したらしいが明確に受信出來なかつた、今やシンガポール島は完全に世界から隔絶された、日本軍はシンガポール街に突入したと傳へてゐるがこゝからは如何とも手の下しようがない、市民はいづれも英軍が守りを失つて撤退したものと信じてゐる、そしてシンガポール島の如きかゝる島に於ける防衛線を構築することの不可能を指摘してゐる、日本軍がシンガポール島に一歩を踏み込めば直ちにこれを擊退しない限り刻々にその地歩を固めて行くことは容易である

獨紙皇軍シ港突入で埋まる

【ベルリン十二日同盟】ドイツの諸新聞はいふまでもなく全ヨーロッパ各地の新聞も今日ばかりは日本軍シンガポール突入の記事で埋まつてしまつた、ベルリン各紙は一面、二面の政治面の七割以上を割いて東京やストックホルム電を大見出しで掲載、解說記事、論說、寫眞、地圖などを滿載、フエルキッシャー・ベオバハター紙の如きは一寸四方もある超特大活字を躍らせてゐたが『日本軍シンガポール突入』との大見出しをつけ、國民の僞らざる喜びの感情をそのまゝ爆發させてゐる。記事はどの新聞も大本營發表と同盟通信の從軍記事を中心に編輯したものであるが、そのほかに紀元節の意義を解說したり、あるひは『君が代』の由來を說明したり、あらゆる角度から日本の紹介に大童である、論說はいづれも筆を揃へて皇軍の武勇を激賞してゐるが、あの獨り誇り高いドイツ人が外國のことをこれほど激賞したのは實にまれにみることでドイツ人の喜びのほどが察せられる。フエルキッシャー・ベオバハター紙の論說は左の通り

若し大東亞戰爭勃發前日の十二月七日に、二ケ月足らずのうちに日本軍はシンガポールに日章旗を掲げるだらうといつたならば、だれでも馬鹿氣たことだと一笑に附しただらう、しかしこの第二次世界大戰は豫想外のことを實現した、明治維新以來日本の擧げてきた赫々たる戰果をみれば何人でも日本軍が勇敢に戰ふとは豫想出來たわけだ、之が判らなかつたのは米英の少數馬鹿者だけである、シンガポール突入は確かに世界戰史のなかでも最も輝かしいもの〻一つだ、ドイツはこの日東亞の勇武なる盟邦に對し心から敬意の言葉を贈るものである

聯合軍潰滅必然 シ港追放の米記者再論

【リスボン十二日同盟】シンガポール防衛の不備とイギリス軍の士氣の低調を指摘したため同港を追はれたアメリカコロンビヤ放送局特派員セシル・ブラウンは最近濠洲に現はれたが、ニユーヨーク來電によれば同特派員は十二日シドニーよりアメリカに向け『東亞戰況解說』を放送、自說の正當性を强調しつつ東亞聯合軍は近く全面的危機に陷るであらうと左の如く述べた

シンガポールは今や廿四時間乃至七十二時間以內に危險に曝されるであらう、これは同港防衛の不備とイギリス軍の士氣の低調を指摘した私の判斷が、完全に正しかつたことを證明するものである、シンガポールは第二のダンケルクであるとは信ぜられぬ、何となれば同港を防衛する英、濠、印軍は最早脱出の途なく最後の一兵まで戰ふか、あるひは無條件で降伏するかの何れかを選ぶのほかないからである、しかし自分の知る限りでは日本軍の進擊路とこれに對する聯合軍側の兵力ならびに裝備を比較考察するに濠洲もまた重大なる危機に直面してゐると斷ぜざるを得ない、日本軍は距離といふ觀念をほとんど念頭においてゐない、しかも聯合軍は現在如何なる戰線においても日本軍の進擊を喰ひ止めてゐないので、さらにシンガポールが陷落すれば日本海軍艦艇ならびに潛水艦は印度洋を自由に行動し作戰を行ひ得るから重慶への物資補給路上の要衝たるラングーンも重大な危機に曝されることとならう、いづれにしても聯合軍はもつと士氣を高めるとともに無益無な現實を正視せねばならぬ

西北地區の英軍敗退

【リスボン十二日同盟】十二日夜のビーピーシー放送が當地で傍受したところによれば日本軍はシンガポール市街防衛に懸命となつてゐる英軍に强襲を加へ、加ふるに日本軍は多數の爆擊戰鬪機の援護のもとに攻擊を續けてゐるので、これを全面的に阻止することはむつかしく、シンガポール島西方地區を防禦中の英軍はすでに撤退した シンガポールの戰況につき十二日午前七時半英東亞軍司令部は左の如く發表した、一、日本軍は飛行機上からパーシヴァル英東亞軍司令官あての降伏勸告文を再び投下したが、同司令官はこれを默殺した、一、西北方地區では目下激戰繼續中である、一、十二日早朝一回にわたり空襲があつたがそのたび毎に急降下爆擊が行はれた

敗戰糊塗も空し バタヴイヤ空襲で敵デマ粉碎

【東京電話】去る二日ジャバの敵の首都バタヴイヤを空襲、敵機八十五機を擊破し赫々たる大戰果を擧げたわが海の荒鷲は九日さらに蘭印の首都初空襲を敢行、同市郊外チリタン、カマヨラン、タンジョンプリオク各飛行場を攻擊、一擊に敵十二機を屠つて全島を震撼せしめた、同市は蘭印における政治、軍事、經濟、文化の中心地であり香港すでになく、シンガポールの運命また旦夕に迫つてゐる現在においては抗日デマ宣傳の本據と化しつつありたるものであるが、さきの空軍基地スラバヤに次ぐ今回の同市の初空襲により今や南方住民に對する敗戰糊塗の策もなくその被れる精神的打擊は蓋し甚大なるものがあらう

英空軍泰領を盲爆

【バンコック十二日同盟】日泰共同作戰軍十二日發表=十日午前十時卅分イギリス機四機チエンライ上空に飛來し市場附近に爆彈を投下し數人の市民及び婦女子に死傷者を出した、その附近には軍事施設は全然ない

日本空軍バタヴイヤを猛襲 蘭印側も確認

【リスボン九日同盟】バタヴイヤ來電によれば日本航空部隊は九日バタヴイヤを空襲、市內外の軍事施設に對し爆擊を加へ多大の損害を與へた、なかんづくバタヴイヤ市東郊のカマヨラン飛行場では日本軍航空部隊は蘭印側の防空砲火を冒して猛爆擊を敢行、地上にあつた飛行機多數を炎上せしめた、日本軍航空部隊はさらにバタヴイヤの外港タンジョンプリオクに爆擊を加へた

敗兵滿載、脱出企圖の敵艦船十一隻擊沈破

陸鷲協力爆擊

大本營發表(十二日午後一時)=マレー方面帝國陸軍航空部隊は前日に引續き昨十二日その全力をもつてシンガポール島要塞貯水池周邊地區の大殲滅戰に協力すると共に大擧して退避準備中の敵艦船群を襲擊し一萬トン級(兵員滿載)一隻擊沈、三千トン級一隻炎上、七千トン級乃至一千トン級九隻に多數の命中彈を與へたり、われに損害なし

英軍戰意全く喪失 雪崩を打つて潰走 ビルマ戰線

ビルマ前線特電【十二日發】我がサルウイン河渡河に次いで敢行されたマルタバン攻略戰において印度兵を中心とする英ビルマ防衛軍は我が天を衝く旺盛なる士氣に壓倒されて戰意全く喪失して至るところに陣地を捨て逸早く逃走してゐるが、かゝる敵の士氣沮喪振りは全軍に彌蔓しいまやビルマ防衛イギリス軍は戰々兢々名狀すべからざる混亂に陷つてゐる、即ち去る七日から十一日にかけて薩爾溫河渡河戰にも比すべき困難な敵前奇襲上陸作戰を敢行した我部隊に對し敵は最初の陣地に二個大隊が守備してゐたが、我部隊の突入した際には四千の守備兵は一部を殘して退却してゐた程で、至るところに戰意の喪失を暴露してゐる

【ビルマ前線○○十二日同盟】去る八日夜半モールメイン、パアンなどで一齊に開始されたわが精鋭のサルウイン河渡河作戰は大成功裡に終り既に同河西岸のマルタバンその他要衝を占領、敗敵の追擊戰が展開されビルマイギリス軍はいまや完全に分斷され、同河沿線一帶はわが軍の確保するところとなつた、サルウイン河下流はモールメイン附近で河幅七、八百メートル兩岸は急峻にして激流滔々と流れ渡河は極めて困難でこれを死守する軍隊の質によつては眞に敵が豪語する通り難攻不落の防禦線と稱すべきものであるが、イギリス軍は反擊作戰も敢へてせず、わが軍の渡河に際しても全く奇襲に狼狽したためであらうが、對岸からの阻止砲擊も部分的に行はれたのみで渡河部隊の損害ともいへる損害はなく、敵陣營の頽廢性と戰意喪失ぶりを如實に現はしてゐる ただイギリス軍が退却に際しての敏活さは驚くべきほどでマルタバンには約四千の敵がゐたといふのにわが部隊が奇襲渡河を決行すると聞くや一部を殘して敗走し、わが後方迂回の好餌となりパガドにおいても印度兵二大隊退却を開始、山砲を有する敵が堅固な陣地に籠つてゐたにもかゝはらず、わが突入時には若干の印度兵がゐただけといふ有樣であつた

ドーヴァ沖で大海戰 獨英双方とも大損害

【リスボン十二日同盟】ロンドンビービーシー放送によれば英佛海峽、ドーヴァ沖合において十二日獨英主力艦の間に大規模な海戰が行はれた すなはちフランスの某港に待機中のドイツ艦隊が同日某方面に出動せんとしたところ、これを發見したイギリス哨戒機の報告により即時出動せるイギリス艦隊とドーヴァ沖において遭遇しこゝに熾烈なる戰鬪が開始された、戰鬪艦、航空母艦、各種巡洋艦、驅逐艦、水雷艇よりなるイギリス艦隊は二萬六千トン級ドイツ戰鬪艦を擊沈、かつドイツ驅逐艦一隻を破壞しドイツ戰鬪機十六機を擊墜したと同時にイギリス艦隊自身も驅逐艦一隻、爆擊機廿機、戰鬪機十六機その他艦艇六隻を失つたと報じてゐる、しかし右海戰に參加したイギリス戰鬪艦の數は三隻と信ぜられる

擊沈獨艦シャルンホルスト號か

【リスボン十二日同盟】十二日のドーヴァー海峽英獨海戰は約一時間にわたつたといはれるが、海戰詳報は發表されない、しかして英艦隊はまづ飛行機および驅逐艦をもつて攻擊し、次で大規模の砲擊を行つたもので擊沈された二萬六千トン獨戰鬪艦は米通信社情報によるとシャルンホルスト號と傳へられる

英巡洋艦に命中彈

【ローマ十二日同盟】イタリー軍司令部發表=一、ドイツ空軍は惡天候にも拘らず晝夜を分かたずマルタ飛行場に對し空襲を敢行、さらにラヴァレッタ軍港でイギリス巡洋艦一隻に命中彈を浴びせた 一、エーゲ海のイタリー領一島嶼に對し英空軍は空襲し來つたが損害輕微

時の録音

シンガポールへ包圍殲滅戰完成、二萬英濠軍はたゞ死滅あるのみ。

×

海鷲のバタヴイヤ空襲の大戰果、濠洲を最後據點なんて、蘭印の哀しい夢だ。

×

弥栄氏、日本の游擊戰に悲鳴をあげる。今頃になつての泣言は笑止々々。

×

ビルマを失ひ蘭印またわが掌中に、印度の危機も刻々と迫る。

×

目指すところはワシントンでスエズだ。一億國民の實力發揮はこれからだ。

×

シ島占領就資の計畫成る。然し浮つ調子は斷じて不可。

×

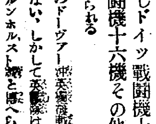
血と涙の將兵の苦衷を思へ。

總督府辭令(十日附)

(新義州地方法院)本府檢事佐藤節 任本府事務官兼本府檢事(四等)命法務局勤務補高等法院檢事(高等法院)同田中誠一兼任本府檢事(二等)補新義州保護觀察所輔導官(二等)補新義州保護觀察所保護觀察官 本府新義州地方法院檢事命新義州保護觀察所長、本府鐵道局書記味村熊之助任本府鐵道局副參事(七等)本府專賣局副事務官石城邦明任本府專賣局副事務官(七等)本府稅關監查官(七等)命稅關稅務、本府京城醫專助教授御山龍四任本府京城醫學專門學校教授(七等)(京城女子)本府師範學校敎諭行德八郎任本府師範學校敎諭(七等)補京城女子師範學校敎諭、本府京城鐵道局事務官(八等)命大石和三任本府道理事官(八等)命京城鐵道在勤、本府京城鐵道局部出邊信治任本府道理事官(七等)命京城鐵道在勤、本府平安南道郡守深田康二郎任本府郡守(七等)命平安南道順川郡在勤(慶北)產業技師和田軍輔陞高等官六等待遇、大邱覆審法院檢事兼京城地方法院檢事本府檢事松本孝義補海州地方法院檢事、京城覆審法院檢事兼京城地方法院檢事本府檢事齋藤五郎補高等法院檢事、海州地方法院檢事本府檢事堤房治補大邱覆審法院檢事兼大邱地方法院檢事杉本覺一補京城地方法院檢事本府檢事兼京城地方法院檢事、大邱地方法院檢事本府檢事藤木龍郎補京城地方法院檢事(平南順川)本府郡守本東半藏依願免本官

總督府辭令(十二日附)

(慶北)本府道技師佐藤信一任本府技師(二等)命農林局勤務、本府事務官鶴見島高任本府專賣局副事務官(七等)本府江原道圖上原敏任本府郡守(七等)命江原道淮陽郡在勤、荒瀨恒雄任本府鐵道局鐵道醫、本府鐵道局副參事味村熊之助、本府學務局副事務官岩城邦明 本府稅關監視官樋口龍作、本府京城醫學專敎授御山龍四(同)本府道警視田邊信治依願免本官(各通)



諸君の喜び ◆ハガキ下さい

無學は男の恥!! 新學期開始 會員大募集

最新 中學講義錄

◇先生がよい◇講義が親切 ◇會費が安い◇卒業が早い

全國の向學青少年諸君のため今度東京府立中學校一流の先生方が執筆された一番新しい講義録です。家庭の勉強で中學の全課程を卒業。今から勉強を始めませう。 月1.50

見本進呈 東京市牛込區矢來町 東京豫備學校 出版部

婦人俱樂部 三月號 五十錢 送料二錢 十五日發賣

即刻書店へ御豫約を!

世界の眼を刮らせて 大東亞茲に出發す 岡村二一

衣料の切符制と新生活問答 衣料點數切符の立案者、商工省纖維局……氏と大妻コタカ女史の新生活法對談

女子の勞務調整令徵用挺身隊問答 厚生省職業局中田課長と平井恒子女史の詳細に亙る一問一答

配給で足りる 味噌醬油塩の上手な使ひ方

妻の幸福の探し方 對談 大森洪太 友松圓諦

(わが生活戰記) 女看守長の記錄 宮城刑務支所看守長 藤山ユキ

東條首相夫人出席・高良富子女史司會 大東亞共榮圈男女學生の懇談會

洋服類一切の上手な繕ひ方

家庭菜園一ケ年の計畫と作り方

材料を節約する 三月の榮養料理

無敵海軍の華 潛水艦に乘るの記 (特派記者)

熱狂小說 愛は囮ならず 竹田敏彥

娘時代の不注意から不姙に(病氣の豫防と手當)肺病の正しい家庭療養法…今村博士

折込 春の健實な婦人ブラウス型紙六種

特輯 古い衣類を生かす家庭染色讀本 上田二郎

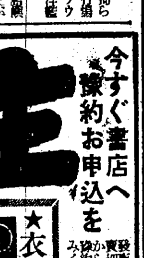
特輯 應用廣範 新入學兒童の學用品 作り方

◎此の外小說、記事、滿載 東京市本郷區 大日本雄辯會講談社

主婦之友 三月號 近日到着

今すぐ書店へ豫約お申込を

發賣直ちに賣切れますから今すぐ御豫約お申込みください



★衣類切符制下の四大特輯

① 春の婦人子供更生服の作方 杉野芳子・田中千代兩先生指導。

② 子供服とズボンの型紙

③ 春の實用毛絲編物

④ 和洋衣類の更生實驗

配給材料で作れる榮養料理集

弱い子を丈夫にした育兒法

家庭増收の實驗(六大都市實地調查)

★決戰家庭經濟號

必勝の生活 岸信介

全國民必讀 敵の太平洋作戰とわが國防 前田少將

犯罪の蔭に泣く母と子の家 乳香園訪問記

決戰家計の建設相談會

戰時下の結婚

(新讀物) 山本五十六大將○○艦上で書く

國民必讀! ハワイ眞珠灣を爆擊して敵艦アリゾナを轟沈させた決死の荒鷲○○中尉發表の感激手記!

ハワイ爆擊行 ○○中尉

五十錢 (送料二錢) 東京神田・振替一八〇 主婦之友社

まづ神宮へ旗行列へ
提灯行列、假裝行列は遠慮の事
晝酒も宜し「祝陷落」

敵米英の嘶き空しく老大英國が東亞侵略の最大據點と頼むシンガポールの陷落も時間の問題となつた、紀元の佳節を期し必殺の氣魄でシンガポール市街に突入した皇軍の勞苦勳功も大いなる新歴史の轉換によつて東亞十億民の感謝を以て報はれるのだ、總力聯盟でもこの輝かしい日を全鮮二千四百萬愛國班員と共に祝ぐため皇軍入城その日を祝賀日と定め早くも祝賀行事の準備を進めてゐるが、祝賀日當日は午前十時を期し

全鮮 一齊に神宮、神社、神祠の大前に戰捷奉告祭に征戰完遂祈願祭を以てその歡喜の幕を開く

半島の首都京城では朝鮮神宮の神域に南總督（總裁）川岸事務局總長以下聯盟役職員、軍側から板垣軍司令官、高橋參謀長、倉茂報道部長、海軍武官府から黒木大佐、堀田中佐等が參拜、勝誇るなる裡にも謹嚴せんばかりの歡びを胸一杯に罩めて戰捷奉告並に征戰完遂祈願祭を擧行、午後一時からは全京城府民は元より府内國民學校、中等學校、專門、大學々生、生徒兒童數十萬の旗行列がそれ〴〵朝鮮神宮參拜を道順に入れての行進を開始する

府民 また午後五時からは府民館に南總督、板垣軍司令官、黒木海軍大佐を初め軍民多數が集ひ官民合同大祝賀會を開いてこの新歴史發足の日を大いに祝福することゝなつた、このほか市内には午前十時から午後九時まで花電車が歡喜と感謝とをふり撒くのを初めシンガポール陷落の意義と歡びとを宣揚する映畫會、講演會が隨所に開かれる、又全鮮各官公署、學校では祝日に祝陷落祝賀會を催行、祝酒をくんで遠く赤道の彼方で勵戰奮闘する皇軍將兵に感謝を捧げるなど全鮮擧げて感謝明朗なる喜びに浸るが、聯盟でも當日は特に晝酒を許して祝賀日の氣分を一層昂揚させることになつた

なほ地方によつては提灯行列の計畫もあるやうに聞くが聯盟では提灯行列、假裝行列の行過ぎを憂慮して遠慮されたい旨希望してゐる

赤誠の編隊廿五機
全南から陸海軍へ獻納

大東亞戰下全南道民三百六十萬の燃ゆる赤誠を双翼に乘せて、軍用機廿五機の獻納はシンガポール攻略の赫々たる捷報相つぐ十三日武永全南知事から軍司令部、海軍武官府へそれ〴〵獻納の手續きをとつた、この日武永知事は午後一時まづ大和町海軍武官府に黒木大佐を訪れ、海軍獻納機十二機及び兵器獻納資金として七萬九千五百圓を獻金、終つて同二時、軍司令部に板垣軍司令官を訪問、愛國機十三機、兵器獻納資金として九十萬八千百八十圓を獻金した【寫眞＝海軍武官府を訪れた武永全南知事】

加藤駐佛大使

【ベルリン十二日同盟】パリ來電によれば駐佛大使加藤外松氏は十一日突然パリオーシュ街の日本大使館官邸階上自室において突然卒倒状態に陷り、窓を開けて中庭へ墜落した際、頭部を打つて昏睡、人事不省に陷り直ちにホールモロトナ病院に入院手當を加へたが間もなく逝去した【寫眞＝故加藤大使】

故加藤外松氏略歴 【東京電話】不慮の死を遂げた駐佛大使加藤外松氏は富山縣出身、本年五十二歳、大正二年東京高商在學中に外交官試驗に合格したので中退して外交官生活に入つた、同期生には白鳥敏夫氏、谷情報局總裁、栗山前駐ベルギー大使などがある、昭和二年天津總領事、駐米大使館一等書記官、同參事官、昭和七年駐英大使館參事官、昭和十年カナダ公使となり、その後駐蘭大使館參事官に轉り、昭和十四年日英東京會談開催されるやわが全權代表として有田外相を補けて活躍、川越駐支大使の引上後は無任所公使として渡支兼米の援蔣工作中止のため奔走した、やがて阿部特命全權大使が渡支するや同大使にバトンを渡し、さらに一昨年春有田外相の訓令を遂行して米國に赴き、南北兩アメリカのわが大公使會議に出席、昨年一月駐佛大使に起用され、同年五月單身赴任したもので目黒三田五四の留守宅には母堂とさん(?)と男子夫人があるだけで寂しい家庭であつた

外務省へ公電 【東京電話】加藤駐佛大使の奇禍に關しパリ駐在の原田參事官より十三日朝外務省へ次のやうな公電が入つた パリに出張中の加藤大使は十二日急死した

〝粘り強い男〟
語る澤田氏

【東京電話】パリの日本大使館邸で不慮の死を遂げた加藤外松大使の外務官補時代の同僚として、また昭和十四年同大使が天津問題をめぐる日英會談の立役者として活躍した當時次官として公私兩方面にその名コンビを謳はれた前駐佛大使澤田廉三氏は故人を悼んで次の如く語つた

加藤と私とは私が外務省入りした當時からの同僚で二人は歐洲大戰前のころからパリで講和會議が終了するまで一緒に働いてゐた、餘り親密過ぎて加藤をほめるのが氣がさす位だ、とに角仕事に對する眞摯な態度の中に外交官としてもつとも必要な粘り強さをもつてゐた、人格の反映とでもいふか昭和十四年日英會談の立役者として天津問題を解決、有田、クレーギ交渉の内閣から助けた功績は大きい、昨年四月佛大使としてパリに赴いて以來日佛間に横たはる諸問題解決のため現地を指導してその衝に當つたことは世人の記憶新たなるところである

特許 日本硬質硝子黒板

比島は元來親日
ヴアルガス氏は信頼すべき人物
比島協會木村理事來鮮談

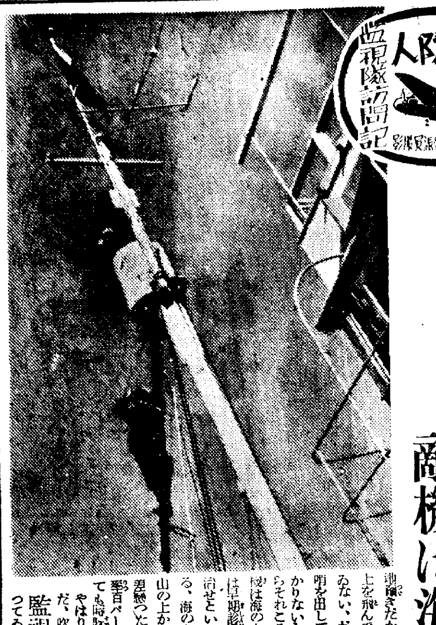
【釜山電話】京城經濟俱樂部の招聘によつて十三日比島協會常務理事木村惇氏は十三日〝あかつき〟で入城したが釜山で左の如く語つた

自分はマニラ總領事として昭和十年比島獨立政府が出來るまで四年半ほど在任したが、今回新政府の首班に就任した木原君は當時副市長であつた、バタン半島はシンガポールのやうな平地ではなく山岳地帶で一千米の高地に要塞があるが皇軍の協同攻撃には問題であるまい、シンガポールと相前後して陷落するであらう、あとはマニラ灣入口に孤立する島全體が要塞のコレヒドール島だけだが、これとても周圍との連絡を完全に遮斷されたあとの運命は明瞭だ、ケソン大統領やヴアルガス行政長官とは非常に親密の間柄で、すき焼を一緒につゝつたこともあり日本人とは非常に親しくしてゐた親日家であるが、ケソン氏は大統領であり比軍總司令官としてやむにやまれず不本意ながら米國と運命を共にするに至つたものであらう、併し自分が最も信頼するヴアルガス氏によつて新政府の樹立されたことは何よりの慰めであらう、比島人は大體五十歳前後になれば老衰するがヴアルガス氏は今年五十二歳だから稀に見る元氣旺盛な政治家で氏は極く最近まで內務次官として敏腕を揮つたものだ

徒らに〝汚す〟勿れ
便所掃除に兵隊さんが一肌
頭が下るこの篤行

東大門外駱駝山のふもと、昌信町十番地附近にある共同便所は心なき通行者のため汚物が街頭まで流れ出し遂には通行止めといふ醜態振りに同區長張東奎及び張澤周太郎の兩氏が嘆き、附近住民と共に勤勞奉仕の目的で十二日午後一時から一時間に亙つて便所の大掃除をはじめたところ、折から通行中の某部隊兵隊さん五名は、無言で奉仕隊のそれに協力し、この汚物の中に立ち入つて、最後の取り片づけまで手傳ひ見違へる程の綺麗な便所に仕上げ終るとニッコリ笑つて立ち去つた、この頭の下る兵隊さんの協力に東大門署係では、早速所屬部隊に通知すべく目下熱心な兵隊さんをさがしもとめてゐる

北鮮の空の防人 5
監視隊訪問記
岩城特派員記、清水特派員撮影



常に期す〝早期發見〟
敵機は海からも來る

地續きだからといつて敵機は山の上を飛んで來るとばかりは決つてゐない、だから山の上にさへ監視哨を出して置けばそれで萬事はぬかりないと高をくゝる人があつたらそれこそ飛んでもない話だ、敵機は海の上でも飛んで來る、病氣は早期診斷、醫くならないうちに治せといふが、防空も亦然りである、海の上から飛んで來る敵機を山の上から發見し、既に山の上に君臨つた敵機に對して如何に命中率百パーセントの高射砲を鳴らせても時既に遲いのである やはり防空監視哨は海の上にも、吹き曝しの山にある

監視 哨のやうにじつと立つてゐはない、如何に日本海の波が猛り荒れようと風が強からうと監視船は波に揉まれ風に叩かれて任務につく、而も彼等には年老いた母もあらう、又病める妻を故郷に殘して來た哨員もゐるだらう、結婚して二月と經たない新婚の哨員もゐよう、月に僅かな給與を受けて港の明け暮れ命令下りる日を夢に描いて血を高鳴らし胸を躍らしてゐる

いざ出動の命令一下、一寸先も見えない北鮮特有の

濃霧 に碇を揚げるのだ、スハ敵機とみれば無電技師は直ちに素早く防空司令部へと知らせるのである、僅か一隻の監視船、波に揉まれながらトップに立つ海上防空監視隊員の勞苦を忘れてはならない【寫眞＝海上防空監視隊】

邦人よ何處？
あゝこゝに釘づけの扉

シンガポール特電【十二日發】シンガポール市街の空は、天に沖する黒煙に蔽はれ天日もために暗い、ジョンブルの百年の殖民の夢は消えるその黒煙の中に、今日もヒラ〳〵投降文が投下された、我が武士道の投降文は彼等の頭上に落花の如く降注ぐ投降勸告文だ、記者等は晴れの一夜を明して十二日拂曉と共に主力部隊に加つてアスファルト街道を少しでもシンガポール市に近づかうと歩み始めた、頭上を初めてヒユン〳〵と銃彈が飛ぶ、戰鬪はもうテキテマ高地、貯水池方面で行はれ先鋒部隊は市街の一角でイギリス守備兵を釘きつけてゐるのだ、フト見ると家の蔭から我等を見送る支那人があた、どの家の前にも[illegible]がならんでゐる、この壁の轉るところに豪端を誇るトーマスシンガポール總督官邸があるといはれるが、そこには東亞軍總司令部を前が死守しようとするのか烈しい銃聲がその方面から響いて來る、[illegible]敵陣もある、今にもワッと敵陣を搗けて、同胞の誰かが飛び出して來るかと心が躍る、然し釘づけにされた扉はシンと鎖まり返つたまゝだ、蔭のやうにみんな邦人がスマトラの何處かに連れて行かれたのだらうか、首のちぎれた日本の人形が踏みにじられ轉がつてゐる ああ空しい勇士の姿を今日この街道に見ることの出來ない在留人達よ、記者等も數百キロの苦難の道をはるばるやつて來たのに、貴方々とこの日の感激を分合ふために、僅かに黒煙の切れ目から友軍機の爆音が響いて來た

〝花〟〝花〟しい〝南〟の〝戰〟〝花〟

勲一勲せまるシンガポールの陷落を祝してか、あるひは世界無比の皇軍の武勳をたゝへてか十三日京城昌慶苑植物園のカトリヤが一齊に花を開いた、豪華な花と葉をもつこの蘭科の女王は常夏の陽光にめぐまれていま皇軍が進攻するゴム園やジャングルの葉陰に一面と咲き亂れてゐる、勇士たちは名も知れぬ千千の草々に交つて咲き亂れるこのカトリヤやシネラリヤの花叢を踏みしだきながら敵を急追して行くのだ

〝おい見ろ、カトリヤが夢のやうだぞ〟

〝あんなの郷の隣の花屋に賣つてらア〟

〝デパートの屋上にもあつたぞ〟

戰火の合間にも花の香りは感謠る勇士の瞬に流れこむ、流れ込むほのかな郷愁には母の瞼までが交つてゐた、花は皇師の足を早め、戰鬪に汚れた武人の心をすすいでくれる【寫眞＝けふ昌慶苑にて】

米のゴム、錫
節約愈よ嚴重

【ベルリン十三日同盟】ロイター通信ワシントン電によればマレー失陷に基く錫不足の悩みいよいよ深刻化した、すなはちアメリカ戰時生產局では罐詰用錫の生產制限によつて罐詰り使用量の四割を節約することに決し、二月廿八日以降豚肉、大豆、コーヒー、煙草油の罐詰に使用する錫などの生產を極度に減らし、また小型罐の生產を禁止する旨發表、またこれと同時に若干の醫品にゴムを使用することを禁止した

〝祝陷落〟の兵站線確保
魚と野菜豊富

皇軍シンガポールに突入！待ちに待つた歡激の日は遂に來た、我等京城府民は今眼と耳を一つにして高鳴る胸を押へじつとシンガポールの空を睨んで、陷落の日を待ち佗びてゐる〝祝陷落〟の旗も出來た、提燈も出來た、酒もある、かうして我等は萬歳一つ『陷落』の報を祝賀の用意萬端整へて待つて居るのだ、ところでお台所の方は大丈夫か早速京城中央卸賣市場をのぞいて見る、今日の入荷はどんな工合か、刺身用マグロ、チリ用のコチがそれ〴〵三百五十貫、昨今のもの用意が二百貫、吸物用小蛤卷が百五十貫とのところ時化で幾分か入荷も減つたが先づ大丈夫、野菜の方も大根、白菜、人參、水菜等が八千貫入荷、十三日も多量入荷を見込みとあるから市民よ、安心して陷落を祝つて下さい

時計の修理は 村木へ

引揚げ同胞の職業指導斡旋

【東京電話】海外同胞中央會では大東亞戰爭勃發直前米英蘭の壓迫に追はれて故國に身を寄せ再度の海外進出を熱望してゐる引揚げ同胞の職業指導斡旋と、皇軍の占領下にある南方諸地域の建設および開發にその豐き經驗を活用させようとさき頃から引揚げ同胞各個人につき年齡、任地方、職歴、職業などを調査中であつたが、すでに回答は二千通以上に達してゐるので二月一杯で一應受付を打切り整理することになつた、その結果によつて軍部ならびに各關係と連絡をとり積極的な職業指導とともに關係方面の要求に應じて適材を適所に配置し人的資源の活用を期することになつた

朝鮮みやげ 製作販賣 パカチ工藝品 本町入口 大和軒

大詔奉戴日獻金

全北[illegible]事務所、飯田榮治郎氏以下從業員一同は、皇軍將士の勞苦に感謝の意を捧げるため、毎月八日の大詔奉戴日には諸事節約して獻金を敢行、二十日は、紀元節一日を戰死日としてその分を獻金することを申合せその第一回分九十一圓十五錢を陸軍へ獻金のため十三日本社に寄託した

防空監視隊へ感謝獻金

日夜職務と斗ひながら神聖なる國土防衞の重責を擔つて奮鬪する防空監視隊に感謝、京城府花園町六九花園四郎氏は十三日三百圓を獻金、同監視隊を感激せしめた

豆腐屋燒く

十二日午後七時十八分京城元町三丁目一三二豆腐製造業松原清方から發火同家及び隣家二戸二棟を燒燬して同七時四十分鎭火した、原因は溫突の過熱らしく損害は二千四百圓程度である

各道別學務關係者打合會

半島の決戰態勢に備へて學務指導の強化に乘出した總督府學務局では府郡島及び國民學校などを取切りに道學務課員ならびに學校長打合會を開催、總督府から本多學務課長、高橋視學官らが出張して本府の指示事項を傳達し地方の實情を聽取するが、同會議における指示事項は左の通り

大東亞戰爭下における教育者精神の昂揚▲時局認識の強化徹底▲教授の重點主義的選拔▲生活指導▲國語常用の徹底▲思想動向の査察指導▲有事即應の體制確立▲緊急措置

水田財務局長夫人逝去

水田財務局長夫人ツル刀自は病氣のため名古屋市外鳴海町平部の自宅で療養中のところ十日朝逝去、十二日葬儀執行した

倦怠・營養・能率 常に根本の細胞を活性し消耗を補ひ能率の向上を期する チアミンヂン錠 黒田商會

全國民へ健康を贈る 食能・便能・眠能・精能 澱粉・蛋白・脂肪の消化吸收し完全に榮養化する胃腸と強壯 世界唯一のビルツ劑 ミクローゼ 一ケ月分一円五〇錢

お台所の衛生！ 一奥様の手の護りに一 お肌に水氣が殘つてゐるとアレます。十分に拭いて、二・三滴、忘れないで本品をつけて下さい。肌アレに・お化粧下に・ヒゲ剃後に イデアル乳液 東京 高橋東洋堂

財團法人 徳成女子實業學校 生徒募集 第一學年 約百五十名 試驗日 三月八日―三月十一日（四日間）京城府安國町三七 電光一五三八

ヨットツ鉛筆 ツサと斬れる日本刀 スツと書けるヨツト 精密規格製圖用芯

土木建築請負業 錦組 代表者 井畑秀吉 京城府本町四丁目一〇四

胃腸を強くする 評判の新胃腸藥 トモサン

おせんたくには 洗劑アカネ

姫產婦 及び小兒の最も必要とする各種ビタミンを適正なる比率に含有せしめたる強力榮養源 エルビオゲン錠 ライオン製藥株式會社

代引中止ノタメ前金注文乞 ゴム靴・タイヤ修繕材料 名古屋

らくに削れて書きよい トモエ鉛筆

株式名義書換停止公告 昭和十七年二月廿日ヨリ第九回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換並ニ質權ノ登錄若ハ其ノ抹消、信託ノ表示若ハ其ノ抹消ヲ停止ス 昭和十七年二月 滿洲電信電話株式會社

らい病

花柳病專門 順松醫院

中風

勝つて兒の緒を締めよ！ 長篇文藝大浪曲 赤穗浪士傳

疲勞恢復に 三共 オリザニン 本邦唯一の學士院賞に輝く強力ビタミンB劑 オリザニンは疲勞の原因たる體内乳酸の生成を防止すると共に、過剩の乳酸を分解して疲勞の恢復と防止に顯著な效果あることは實驗諸家によつて實證せられてゐる。 東京市日本橋區室町 三共株式會社 京城府大和町 朝鮮三共株式會社

コロムビアレコード 一月廿日發賣 軍歌撰 國民總出陣の歌 國土を護る 總進軍の鐘は鳴る 打倒米英 太平洋進撃 無敵潜水隊の歌 斷じて勝つぞ 僕等の誓ひ 佛印進駐の歌 西貢だより 屠れ！米英！

戰ひぬかう大東亞戰！ わかもと コールド液体 アレ止め、洗顏、化粧下

愛國歌のレコード お用命は 日本樂器

軍刀 菊一文字

學習に大切な頭の藥 ノーシン

食後に リキシン 胃腸を丈夫に消化吸收をよくし快く便通をつける。

月經促進新藥 エムサンシ 正しき

一度の試用が一生の使用となる セーラー萬年筆

英に戰鬪機なし
手も足も出ず　宛ら生地獄

【ベルン（スイス）十二日同盟】エーピー通信シンガポール電の傳へる斷末魔のシンガポール市の模樣左の通り

シンガポール市は十一日朝以來十二個所から火を發し黑煙は濛濛として天を蔽ひ灼熱の太陽もために暗く〝ポムペイ最後の日〟もかくやと思はれ記者は將官と爆風除けのため閉め切つた部屋のなかで僅かのもとこの通信を認めてゐる、タイプライターを叩く兩手にじつとりと汗が滲み出てゐて飛行機の唸り爆撃砲彈の身近に炸裂する音響でタイプライターも飛ぶばかりだ、また正式の發表はないが九週間に亙る戰爭が今終末を告げんとしてゐることはもう疑ひなくなつた、市戰鬪が行はれてゐる地區では日本軍の飛行機が英軍の上空を旋回するかと思ふと急降下を試みて爆撃を加へてゐる、戰鬪機を持たない英軍はこれに對して手も足も出ず宛ら生地獄の慘狀を呈してゐる

英軍はもう駄目だ
〝さらば獅港よ…〟逃げる米記者團

【ヴィシー十二日同盟】シンガポールにあつた米英新聞記者は十一日午前全部シンガポール島から撤退したが、アヴァス通信社ニューヨーク電によれば米國某通信社特派員は撤退の十分前、シンガポール時間十一日午前十時半（日本時間十一日午後零時半）本社に向けシンガポールと訣別する前左のごとき悲痛な電報をよせた

記者は只今十分間で荷物をまとめて撤退せよとの命令を英軍から受取つた、よつて記者はこゝに今は無殘に破壞された英帝國の要塞シンガポールから最後の通信を送る、かつては難攻不落を誇つたシンガポールの街に、今、世にも激しい戰爭の波が押し寄せて來てゐる日本軍飛行機は空を暗くする爆音とともに亂れ飛び巨彈は間斷なく炸裂してゐる、記者のタイプライターを打つてゐる室の窓から眺めると殘り遠からぬ地に日本軍飛行機が蠅のごとく押し寄せ、機銃掃射と急降下爆撃で英軍を叩きつけてゐるのが見える、戰機は絶え間なく旋回してゐるのだが、英軍にはもはや日本軍に對抗して戰ふ氣力がないのだ、時間も切迫して來た、もう出發せねばならない、いつの日か再びシンガポールに還り來れるであらうか、さらばシンガポールよ

アリガト・バンザイ
馴染む兒ら、慕はれる勇士たち
甦生の比島に宣撫行

【ルソン島南部バタンガスにて十二日同盟】日比兩國比島軍報道部員の使命を果すわが〇〇部隊とともに一月廿九日記者はルソン島南部の宣撫行に參加、この地方の復興ならびに住民の歸來狀況を見た、八日朝〇〇を出て初めて見るものは實に内地に似た山野が多く比島といふ感じが少しもしない、アップト山のカラムバ近くにかゝると青青とした椰林がつゞき、この高い眼で戰鬪の經過を縫通し「今日はやつつけるぞ」と起上つた、記者

ラグナ湖の町から見る　附近は奇しくもまるで箱根のやうで、道の兩側には眞赤なブシガベリヤの花が咲き誇つてゐる、この木の上に、あるひは道路上に眞白に洗濯物が乾されてゐるが、この洗濯物は自動車が走るたびに埃をかぶつて土色になつてゐる、住民はこれを少しも氣にせず家に入れようともしないのがわれ〳〵には不思議に思はれた、すでに操業を開始してゐるのであらう、有名なカラムバ製糖會社の二本の大きな煙突からは黑い煙がゆらつと晴れた南空にくつきりと浮かび流れてゐる

美しいプラットの山道を縫つてタナウアンの町に出ると各戸に日章旗が掲げられ店はほとんど開き、特に女の宿子が多いので眼につく、この附近の沿道の子供は實に可愛いらしくわれわれの自動車に飛びかゝる樣にして萬歳々々を　叫ぶ、南へ進む毎に住民の姿が少くなつてくる、バタンガス地區に入ると櫻に非常によく似たマデカカオといふ花が今を盛りと咲き誇りわれ〳〵の眼を奪ふ、マデカカオも櫻と同じくぱつと咲いて瞬間に散つてしまふらしい

夕霞ミンドロ島を前方に見るルソンの最南端バタンガスに入る、住民が米軍に煽動され、日本軍の進入を怖れて放火したものらしく家屋も相當燒燬してゐる、また同街の橋梁部にバンドはわが軍の上陸を阻止せんとした米軍の手によつて爆破され、あるひは爆藥が張り廻らされてゐる、すでに〇〇部隊の手によつて映畫會が開かれてゐる、相當根強い米軍崇拜の思想をもつたこの地方の住民もどし〳〵押しかけてゐる、スクリーンを通して見せられる皇軍の威容に

眞の日本を　説く〇〇部隊勇士たちの熱情が反映し今や皇軍への信賴と協力の態度がみえる翌日さらにバタンガスを出發、リパを經てタアール湖畔バレンに到着、この土地は特に日本人の進出を怖れ戰前すでに在留邦人の田舍を訪じてゐたところである、リパの住民はほとんどタアール湖を渡つて對岸ルスマン・リパに避難してゐる、われ〳〵はこの美しい湖水をバンカ（船）に乘つて同地に向ふ、その湖水中にあるバレン山は世界最小の　火山として有名、この美しい火山を右に、史實で名のあるタガイタイの連山を眺めながら、ネンネン（島の名前）の淡い湖を渡つてスルマン・リパの渡瀬口に上る、物凄い大爆破跡がの小さい一つの家に三十人から四十人近くも押し詰めになつて住んでゐる、不思議なことに、われわれを少しも怖がらない、子供たちは飛びつくやうに傍らに來る、この子供たちに、また親たちに、勇士らは交々立つて日本の姿を傳へ食物を與へる、嬉々としてわれ〳〵と戯れるこの子供たちは戰爭の如何なるものかを知らぬやうにみえるくらゐ無邪氣だ、戰時圖であつたが、われわれの行動から、言葉から、日本の眞の姿を知つたたらうか、年老いた村長も子供も片言まじりで〝ありがたう、ばんざい〟を叫んで喜んでゐる

初空襲のバタヴイヤ

【神戸電話】敵の首都バタヴィヤは遂に無敵海軍の荒鷲により初空襲をうけたが、昨年末敵印から引揚邦人とともに歸朝し、神戸市須磨區明石町の實家松田彦太郎氏方で密かに南方の在留邦人や夫君の安否を氣遣ひながら靜養を續ける石澤バタヴイヤ總領事夫人石澤幸子さん（三）を訪へば空襲下の敵首都について次のやうに語つた

石澤以下總領事館員は山地のあるホテルに監禁され一般在留邦人はバタヴイヤ市外の收容所に監禁されてゐると思はれます、バタヴイヤは人口約四十萬、うち歐米人は三萬華僑七萬で邦人は一時一千以上ゐました、同市は一六一九年に建設された舊都で最近は首都として恥しからぬ華麗な街になりました、港は市から九キロのタンジョンプリオクにあり二萬噸級の巨船が繫留される埠頭が數本あり市の南方八キロのところにウエル・フレーテン街といふのがありますがこゝはオランダ人の住宅街として知られてをります、バタヴイヤ市には私の居留する館前防空壕やトーチカが急造され帝國領事館の前のコーニングプレン廣場では仰々しい訓練が行はれてゐました、最近兵舍等の施設をしてゐましたが飛行場も郊外にあり爆撃されてゐたと聞いてゐましたが今では荒鷲の好餌となつてゐると思へば感慨無量です

ニキビ
吹出物に
にきびとり美顔水
美容藥としても
この美容藥は又優秀な美容藥としても廣く常用されてゐます。
▲雀斑、蚊、南京蟲、家ダニ等、毒虫のカユさ止めにもよく効きます。

十三日と金曜日
英兵には佛滅と三りんぼう
けふこそ最前線へ

【シンガポール中央街道上にて十三日同盟】目を守する銃砲撃と爆撃に展開される肉彈の死鬪のなかにシンガポール包圍第二夜は明けた、道路上の自動車のなかでまんじりともせず一夜を明かした、われ〳〵の顔も首も手も足も夜空を焦がす油煙の煤と汗で眞つ黑だ、今日は十三日の金曜日、英國人にとつては佛滅と三りんぼうが重なつたほどの厄日だ、頑強な敵らも今日は參るのではないかといふ感じがする、今朝も早くからわが荒鷲の編隊が煙に焼け爛れたやうな空を悠々と唸りを立て、敵陣しブキテマ高地裏の敵陣地とおぼしき邊りには壯快な急降下爆撃が繰返されてゐる、どうやら今朝に入つてさすがの敵砲火陣もやうやく衰へをみせてきたやうだ路傍の木の下に死んだやうにわづかの時間の睡眠を貪つてゐたわが勇士たちが「行くんだ〳〵」と戰友に揺り動かされ睡不足の眞赤な

本社寄託献金（十一日扱）

國防献金（陸軍）

百圓　京城府長谷川町一〇五　龜井德太郎
九十二圓十五錢　全北任實郡館村　事務所員一同▲八圓四十三錢京城府孝子町四〇普原秀子同連、彦▲五圓京城府櫻井國民學校四年生
五百圓　京城府南大門通四ノ五〇　中央興業組合員一同
百九圓五十錢　平北定州郡　道局定州機關區　乘務員一同
百二圓六十五錢　京城府新堤町二ノ二七　忠南紡織工場從業員一同
百圓　京城府明治町二ノ二五　足立純一
百圓　京城府壽松町四三　山根筆人

國防献金（海軍）

五百圓　京城府南大門通四ノ五〇　中央興業組合員一同
百圓　京城府長谷川町一〇五　龜井德太郎
百圓　京城府竹添町　龜井德太郎
百圓　京城府明治町二ノ二五　足立純一
百圓　京城府錦町一六四　山城濱米
六十圓　慶尚北道、海州府海州神社御造營中村組從業員一同
【日計】金二千七十七圓七十八錢

山根キミ子

十二日扱

國防献金（陸軍）

一萬圓　京城府岡崎町八　朝鮮清涼飲料水業聯合會
五千圓　京城府旭町三ノ七二　安田正浩外三名
五圓六十錢京城女子同窓學校六年一組武島喜淳▲四圓四十錢全北青雄國民學校新井敬植▲四圓二十

▲二圓五十錢京城光熙國民學校四年五組一同
〇圓田秀文

國防献金（海軍）

一萬圓　京城府岡崎町八　朝鮮清涼飲料水業聯合會
五千圓　京城府旭町三ノ七二　安田正浩外三名
九圓六十錢京城元町國民學校二年吉武道宰▲六圓二十九錢右同校二年吉武喜春
【日計】金三萬三千一圓五十九錢也
【累計】金六十三萬七千五百六十五圓十錢也

二百五十圓　京城府岡崎町　朝鮮清涼飲料水業聯合會
＝陸軍省へ＝
二百五十圓、京城府岡崎町　朝鮮清涼飲料水業聯合會
＝海軍省へ＝
▲九圓全北青雄國民學校新井敬植

皇軍慰問金

總計　金八十萬九百二十三圓五十一錢也

國防監視隊

【日計】金五百九圓也
【累計】金十四萬九千二十五圓二十一錢也
【累計】金一萬四千二百二十二圓十一錢也

文化

英帝國の危機【2】
加田哲二

シンガポールが軍港、要塞としての設備を持ち始めたのは、第十九世紀の末葉からであるが、重要な本格的設備は、一九一五年以後の十數年間である、イギリスはこの地をもつて東洋における最大の軍事據點とした

元來シンガポール軍港は、支那への一通路として考へられたのであるが、國際の變化は、これを軍事據點と化せしめ、大英帝國の軍事據點としてこゝに自己を投ぜしめたのである

大英帝國は、その版圖を世界に持つてゐる、世界全陸地の四分の一を不當にも占據してゐる英國はその版圖を世界の各地に分散せしめてゐる、これらの版圖の連絡を司ることがイギリス海軍の任務である、大西洋を越えて南北アメリカへ至る線、ヨーロッパの西北の本國から出て地中海に入り、スエズ運河を通過して印度洋に出て更に太平洋に出る航路線、この航路線においてこそイギリスの生命線が發見せられる、殊に東洋への航路線は、イギリスにとつて、最も重要なものだ、ジブラルタルを固め、マルタを死守し、スエズを防護するのはこの路線の安全を計るにある

イギリスはインド洋を自らの海と觀念してゐる、インドを中央に置いて西にアラビヤ、アフリカの諸國があり、東に、ビルマ、マレーの植民地を持ち、南にオーストラリヤ聯邦にニュージーランドを持つインド洋は、イギリス人にとつて、その生命線として考へられるであらう、しかるにこの生命線を脅かすものは、太平洋の東から來る勢力であると彼等は觀念してゐた

かくの如き考へ方が、シンガポールと香港とを根據とし、オーストラリヤのポート・ダウインを頂點とする五角形線を、イギリス生命線防禦の線と考へしめたのである、そしてシンガポールにその主力を注いで、こゝでイギリスに對抗せんとする勢力を阻止しようとしたのであつた

しかるに大東亞戰爭を勃發した米英兩國は、自ら自己の生命線を最も危險な狀態に導くことゝなつたのは、彼等の矮小國策の報應と言ふべきであらう、さきに香港陷ち、マニラまたわれの掌握するところとなり、皇軍はいまジョホール・バールを制して、シンガポールは、正に風前の燈火ともいふべきであらう

京の歌壇　吉井勇選

戰線のアルバムにある炊事せる夫の寫眞は吾れを笑ましむ　京城　甲元利枝
ひとゝせを耐れて征きし弟の軍服姿は夫かと見まがふ　同　九條和枝
仁川は思ひ出の車大洋に召さるゝ日まで夫とゐし街　同
つゝましきたつきに慣れし日々なれば不足にもさして困らず　同　西本幸子
國擧り勵ぶ時ぞわれ今日も敢然に立ちて千草を斷るむ　同
配給の茶の薫る野山眞白く朝の光に輝きて居り　同
幼き日の樂しき記憶しきりなり窓には雪の白き夜頭を　鶴島友子

〝らしく〟といふこと
時局下半島女性に望むこと

この頃の若い半島の女性達は大變時局をよく考へるやうになりました、年寄りの婦人方はともかく較もよく働くときも眞先になつて共に當ることゝかなど大和婦人の範ならむとゆく私は樂しく思ひます、この前の街頭宣傳週間には半島婦人達の熱心な奉仕振りと眞摯な態度に頭が下りましたが、街を歩いてみたり映畫館に時々行つて感ずるのは觀客の大半を占めてゐる女性の姿がどういふ風な身分の人か見分けのつかないことです、カフエーの女給さんか、それとも女學生か、お孃さんか、ちつとも區別がつきません、聞いてみるわけにもゆかず考へてみるんですが、一つ女學生なら時局の女學生らしく、娘さんなら時局の娘さんらしく出來ないものでせうか（石川龍吉夫人談）

『戰爭詩歌集』
一般から募集

國民詩歌聯盟では大東亞戰爭下における國民的決意のもとに生れた詩または短歌作品を一般より募り雜誌『國民詩歌』三月號を「大東亞戰爭詩歌作品集」として特輯號一千部を陸海軍に獻納することとなつたが、詩に限り一篇二十字詰廿四行以内とし住所氏名を明記二月廿日までに京城府光熙町一ノ一八二國民詩歌聯盟あて送附すればよい　なほ同作品集に集錄の作品は三月中旬府民館で開催豫定の作品發表會にも利用されるはず

不連續線
非國民

「何故、シンガポールは、紀元節に陷落しなかつたんだらうか」

そんなことを本氣で考へてゐる男が多い。

無論、紀元節に陷落すれば、それに越したことはないが、それがさう行かないところが、戰爭である。

「日露戰爭の時、旅順は元日に陷落したぢやないか」といふ説を撒き出す者もある。なる程、陷落したのは元日であつたが、元日であつたから陷落したのとは違ふ。

その陷落が幾日になるか、賭けをしてゐる者もあると聞いたが、そんな意見の見物的な存在はついた心の人間は、日本から出て行くがよい。戰爭といふものは、そんな生ぬるいものでない。

今週番組

浪花館（十六日から廿日まで）▲新興東京作品、風間龍郎歌川絹枝主演「丑の刻祕」▲新興東京作品、新田實、淡島みどり主演「あの山越えて」

城南映畫劇場（十六日から廿日まで）▲新興京都作品壽木米若浪曲出演「三味線鳴」▲新興東京作品新田實、山路ふみ子主演「剣ふせ」

喜樂館（十七日から廿二日まで）▲日活京都作品、阪東妻三郎、嵐寛壽郎主演「大楠公」

京城映畫劇場（十八日から廿四日まで）▲新興東京作品久松靜兒監督、宇佐美淳、黒田記代、美鳩まり主演「春遠からじ」

松竹明治座（十六日から廿八日まで）場内改裝のため休館▲新興東京作品、今村貞雄監督、文化映畫

朝日座に漫才

朝日座には十四日から太田樂天等漫才が出演、浪曲漫才、歌謡曲、奇術など盛澤山のその他いろ〳〵の趣向のほか盛り澤山の番組をばらまくことになつた　毎夕六時

半島樂園來る

在東京半島樂團は半島の郷土色をもつて組織、内地において好評を博してゐたが、十四日から京城に出演することになつた、一行は十八名で入場料は五十錢である

三國志（赤壁の卷）【728】
吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

一擧三城（四）

途中で呂蒙が献策した。

「これから攻めに參る夷陵の南には狹く嶮しい道があります、附近の谷へ五百ほどの兵を伏せ、柴薪を積んで道をさへぎり置けば、後でものをいふと思ひますが」

周瑜は容れて、

「その計もよからん」

と、手當をいひつけ、夷陵へ近づいた、夷陵の城は嶮の如く敵勢に圍まれてゐる、城中の甘寧と連絡をとる勇士はないかと周瑜がいふと、

「それがし參らむ」

と、周泰がすゝんでこの難役を買つて出た。

彼は、陣中第一の駿足を選んで鞍に跨がり一騎を率へて敵の包圍へ駈けこんで行つた。

たゞ一騎、疾風のやうに駈けて來た人間を、曹洪、曹純の部下はまさか敵とも思へなかつた。たゞ近づくや否、

「何者だつ」

「待てつ〳〵」

と、遮つた。

周泰は、刀を拔いて、劍舞するやうにこれを馬上で旋しながら、

「呉の都から來た急使だ。周都督の命を帶ぶる早馬なり、曹洪たちの知つたことかやないつ。近づいて斬られるな」

と、喚き〳〵、突走して行つた。

その勢ひで、一陣二陣と重圍を駈け拔けてしまひ、遂に、夷陵の城下へ來て、

「甘寧、城門を開けてくれ」

と、どなつた。

城からそれを見た甘寧は、どうして來たかと驚いて迎へ入れた。周泰は云つた。

「もう大丈夫。安心しろ。周都督が御自身で救ひに來られた。そして作戰はかう……」

と、一切を話し合ひ、ことに完全な聯絡をとつた。

一方、曹洪をいかした男が、たゞ一騎、城中へ入つたといふ、それから城兵の士氣が揚つてゐるのを眺めて、曹洪、曹純は、

「これはいかん」

と、顔見合はせた。

「周瑜の勝軍が近づいた。ぐづ〳〵してをれば攻撃を喰ふ。どうしよう？」

「どうしようと云つても、吾には城も陷ちまい。甘寧をわざと城へ追ひこんで籠城にするといふ策は名案に似て、實は下の下策だつたな。かうなつてみると」

「今さらそんな繰言を云つてみても仕方はない。兄の曹仁から加勢に南郡へも使が出してあるから、來るのを待つとするか」

「ともかくも一兩日、頑張つてみよう」

何ぞ無策なる。心ある者なら瞼を伏く思つたにちがひない。すぐ次の日にはもう周瑜の大軍がとゝへ殺到した。曹洪、曹純、牛金などはあわてふためいて戰つたものゝ、元より敵ではなかつた。陣を崩して落ち隠逃の醜態を見せてしまふのみならず、周瑜の急追をうけて、山拗えに出たはいゝが、途中のけはしい細道までかゝると、道に積んである柴や薪に足をとられ、馬から谷へ落ちる者や、自ら馬をすてゝ逃げ出すところを討たれるやらで、散々な態になつてしまつた。

呉の軍勢は、勝に乘つて、途中、敵の馬を鹵獲すること三百餘頭、更に追撃をつゞけて、遂に南郡城外十里まで追つて來た。

南郡の城に入つた曹洪、曹純などは、兄の曹仁を囲んで、面目なき敗戰を謝した。

とは、「やはり丞相のおことばを守つて絶對に城を出ず、最初からたゞ城門を閉ぢて守備一到にしてをればよかつた」

といふ、及ばぬ後悔だつた。

「さうだ―忘れてゐた」

曹仁はその後刻から、ふと叫び出したやうに、膝を打つた。それは曹操が都へ歸る時、いよ〳〵危難となつたら封を開いてみよと、云つて遺して行つた一錦の中である。その中にどんな秘策が留めてあるかの希望であつた。

糖尿病
難治とされる此病氣も專門醫家や患者の驚く程に治せます。東京市衛生試驗所の試驗證明に依り有效成分メットーゲン十錠一錠の中にビタミン類インシュリン類似作用物は各種のビタミンB類を含有せしめた。注射に優る内服藥として各專門家や患者から其實驗に依る多數の實證が寄せられてゐます。未知の方へは小林博士述「糖尿病と其治療法」無代進呈し御研究を希望します。藥は一流藥店又は直接本舗に註文をお願ひします
一瓶（一ヶ月分）三圓八〇錢（送料共）
二瓶（一ヶ月分）五圓（税込）
東京市日本橋區本町 研究所

東寶
入江たか子　高田稔　月形龍之介
千葉泰樹 演出
白い壁畫
東寶

滿員御禮!!
半島歌劇團
漫劇 オッサン家庭教師の卷（全五景）
第三回公演

●頭痛にノーシン●

京城寶塚劇場
城寶樂劇隊
第2回公演
「春の進軍譜」十二景
構成 江口肇
演出 白川友彦
振付 石垣初枝
李綾花
浦田朝子
裝置 高垣昇
照明 佐藤五郎
衣裳 城寶衣裳課
林正博とその樂團
全員五十餘名のハリキリ出演
日曜は早朝九時開場
明朗コンビ 申カナリア改め 申加奈子 金洪吉 復活

演出 池田富保　主演 阪東妻三郎
60セン
明十四日ヨリ
柳生大乘劍
特別出演 尾上菊太郎 深水藤子 他時代劇總出演
★若さと熱・明朗潑剌！
月下の殺氣はすさまじき劍か！誰が奏でる泣く琴の音は！怪法師の謀略と豐臣殘黨の豪劍と火を吐く種子島を衝いて天馬空を行く
凄絶の柳生獨眼劍！
封切迫る！將軍ご參謀ご兵

本劑の五大特長
位治殺菌劑
一完全新
然を接最に
斷者直ふ速
が患を速迅
量病菌かで
要淋淋造費
需萬で構擦
で數け學治
ま數だ化の
日去服とか
今過内他僅
頑菌ヲ撲滅セヨ！
【全國有名藥房販賣】
劑效特服内淋治
初發 慢性
◆他の今迄の淋藥は一時的鎭症療法を目的としたものなかに一時は治つた樣ですぐさま再發し易いのに反し・チーユーサイドは完全に治療作用を呈するものであります！
◆チーユーサイドは現代醫學の最大發見である革命的化學療法劑にして・單に内服に依り普通の體質に於ては一週間内外で淋菌化膿菌を根源的に撲滅する實力を持つてゐます！
（包裝 24錠）
株式會社 柳韓洋行 京城府西大門町二丁目七 大連・天津・奉天・臺北
チーユーサイド

院長 久井上國
井上内科
昭和通ロータリー
電本1951

廿錢より二圓まで
痔
の原因たる鬱血を先づ速かに解消する痔の定評藥です
内外痔核・痔出血・裂痔等に
小松痔退劑

十四日封切
ハンガリヤ驃騎兵
ハンガリヤの山野にこだます軍壯ランチマーチ颯爽たる軍服身をつゝむハンガリヤ驃騎兵
グスタフフシエリツヒ 主演
ヤミラホルン 監督
同時上映
面白いこと天下一品の

國民皆勞！
銃後のわれ等は一人殘らず勤勞陣に參加しよう
平生から胃腸の弱い人、結核の潜在してゐる人は思ふ樣に働けませんので早速わかもとで療養を！
ビタミンB 複合體と三消化酵素の複合效果
わかもとを服用されますと衰弱した胃腸機能が細胞組織から強化され、體力と抵抗力は充實し日々の疲勞も輕減します
胃腸に榮養 疲勞に
錠劑わかもと
一日廿五日量 一圓六十錢
（地方により價格差あり）
乳兒には粉末が便利
東京・大阪・京城・奉天・北京・上海 わかもと本舖

高眼科 醫學博士高永穆
京城府鍾路三丁目（電停前）電話光六八五番

香料 化粧品材料 着色料 染料
東
東華洋行
（朝鮮香料化粧品原料配給組合員）

石炭增産に拍車
噸當り二圓方引上げ
增産施設奬勵金交付規則改正

高度國防國家完成上の重大條件たる石炭增産計畫は着々進捗しつゝあるが本府鑛産局では更にこれを擴充強化することゝなり十三日附府令第二十二號を以て石炭增産施設奬勵金交付規則を改正、即日實施することゝなつた、而して本令改正の要點は次の三點にあり生産者の採掘を有利ならしめ増産の實を擧げんとするものである

一、生産補償金は從來トン當り三圓であつたものを五圓以內として引上げた

二、その代り生産補償金の交付は擴に制限が無かつたものを今回一萬トン以上と定め大口の增産を要求した

三、新坑開發助成金の交付を速かならしむため新坑開發助成金交付申請期間を一ヶ月繰上げなどと

手形交換高は枚數二十九萬百六十六枚、金額四億四千九百四十七萬六千百九十七圓にして前年十二月末現在に比し枚數十二萬七千八百五十九枚金額一億九千百九十八萬八千九百五十九圓のそれぞれ減少となつた、なほ前年同期に比すれば枚數五千二百六十五枚、金額七千九百七十七萬五百一圓のそれぞれ增加にあたる、內譯左の通り

交換所名	枚數	金額(單位圓)
京城	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]
咸興	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

日商常議員會
京商田中氏出席

日商では來る十八日同所に本年初の常議員會を開催、當面の重要問題を附議するが、京城商議からは田中副會頭が出席することゝなり十四日午前十一時京城驛發列車で東上する

大東亞肥料調査會
十二日發會式開催

【東京電話】大東亞共榮圏に對する肥料資源の綜合調査機關として今回さきに設立せられた大東亞肥料調査會の發會式は十二日午後工業倶樂部に開催、會長酒井忠正伯の挨拶ののち同會の人事を左の如く決定した

綜合部會長　矢崎[illegible]　窒素部會長　稲田[illegible]　硫安部會長　石川一郎　有機肥料部會長　高橋武美

公債・債社・株式・賣買・引受・募集
事變公債
貯蓄報國
川島屋證券　京城支店
黄金町朝取二階
電話本局②一四七・六八一八・八八二八・八八三九

弱體金組の合併
近く財務局が裁斷

金融組合の基礎を強化し時局下農村金融の圓滑をはかるため財務局ではさきに金融組合の強化策を決定、これに對する各道の具體的意見を照會中のところ、このほど各道の報告が揃つたのでさらに愼重檢討の上近くそれぐ\實行に移すことゝなつた、金融組合の基礎強化は時局の進展に伴ひ人件費その他經營コストの增高により收支の不均衡、延いては地方資田金利が高まり低金利の趨勢に添ひがたいのでこれが內容を強化し、村金利の積極的低下を策し金融の圓滑をはからんとするもので強化策としては

一、補給金、低利資金の融通により更生するもの

一、區域の變更により經營費の低下をはかるもの

一、整理または他組合との合併を必要とするもの

のいづれかにより更生強化をはからんとするものであるが、就中重要性をもつ合併を必要とする組合は道の報告による十三、四十組合に達してをり財務局がどの程度まで合併を斷行するかは各方面から極めて注目される

增米打合會
各道別に開催

二千七百萬石必收を目指す本年の米穀增産計畫はさきの各道農務課長會議を契機として雄々しくスタートすることゝなつたが各道ではこの具體的實施に當り本月中に道廳に府、郡、島の技術官を招集、增産打合會を開催することゝなつたので本府農林局では課長、技師總動員で各道に出張、會議に臨むことゝなつてゐる

一月中鮮內手形交換高增加

京城手形交換所調査＝一月中鮮內

朝鮮木材會社（創立）
社長に湯村辰二郎氏

鮮內木材の生産、配給を一元的機關に包含し以て軍民需の供給調整を圖るため全業者を打つて一丸とする朝鮮木材株式會社（資本金一千萬圓、半額拂込）は十三日午後一時半から府民館で創立總會を開催、發起人代表上內彦策氏を議長に推し設立經過報告、定款、役員選任を原案通り可決、役員の挨拶ありて二時過ぎ散會した、社長以下の各役員の顔觸れは次の通り

取締役社長　湯村辰二郎▲常務取締役　伊藤正慤、渋谷佐平、年見秀親▲取締役　木谷重榮、上內彦策、長澤賴男、白石宗城、岡田信三郎、渡邊祥次郎▲監査役　相良計六、海野雅太

縱覧御斷り
三國商會仁川工場

中小商業の再編
京商々業部會で檢討

京城商議では十二日午後二時から同所に商業部會を開催、山本部長以下本吉、瀧井、歐陽、小林の各議員および事務局側から杉山、八島正副理事以下關係職員出席し、中小商業の再編成並に轉廢業對策について事務局案を中心に活潑な檢討を行ひ、さらに內地における纖維製品綜合配給統制實施に伴ふ諸影響對策についても具體的協議打合せを行つて同五時散會した

東亞經濟懇談會
首腦部陣營一新

【東京電話】郷誠之助氏の逝去により東亞經濟懇談會の會長後任問題について大藏省興亞院などで愼重人選の結果、今回石渡前藏相の會長就任を見たが、同會では南方の進展目覺しきものがあるに拘らず最近種々の事情により兎もかく總成當時のごとき積極的活動を見ざる點にかんがみ、今回石渡氏の會長就任に陣容を一新して大東亞經濟圏の確立に再出發することゝなり土方常務理事をはじめ幹部が勇退することゝなつたが後任の常務方面より成行を注目されてゐる土方常務理事の後任には小畑忠良氏が有力視されてゐる

南方資源開發に臺拓倍額增資
今夏愈よ實現か

【東京電話】台灣拓殖は本島內における拓殖および軍需化學工業に相俟つて、海南島および佛印方面で農鑛業を開發してゐるが、後者の方はまだ緒についたばかりなので今後に相當の大資本を要する即ち海南島の米作と佛印の鑛業には二千萬圓以上を要するものと見られてゐる、茲において同社ではかねてより臨時增資計畫を考究中であつたが最近成案を見たので主務省に申請することゝなつたものの如くである、而して實現の時期は今夏七、八月中と見られてゐる、なほ南洋興發、南洋拓殖との合併說もあるが今直ぐには實現困難で寧ろこれが實現する場合はむしろ同社が中心骨幹となるものと豫想されてゐる

一月中對內地貿易
五千四十八萬圓の入超

財務局調査＝一月中における朝鮮の對內地貿易は移出六千百六十三萬圓、移入一億一千二百十一萬圓、合計一億七千三百七十五萬圓、差引入超五千四十八萬圓でこれを前年同月に比すれば移出は一千百四十二萬圓（一割六分）の減少、移入は百九十三萬圓（二分）の增加、合計は九百四十九萬圓（六分）の減少にして出入の均衡において入超增一千三百二十五萬圓（三割六分）を示した、卽ち左の如し

一月中對內地貿易（單位千圓）

區別	本年	前年
移出	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
入超	[illegible]	[illegible]

次に本月中主要貿易品の內容を見れば

移出 にあつては大宗たる米において二千五百萬圓を減じ前年同月に比し八百四十二萬圓の[illegible]

林檎、石炭、牛皮等由荷好調を示したが、肥料において五百三十七萬圓（八割四分）の縮減をはじめ生系百七十九萬圓（六割八分）の減少に加へ「コンスターチ」、[illegible]酸、海藻等亦不振を極めたため減少を示した

移入 にあつては機械類、人造纖維織物等において夫々二千萬圓、[illegible]の相當あつたが、他綿織物、毛織物、絹織物、麻織物、肥料、ス・フ織物等百餘萬圓を入減しなほ其の他の諸品においては前年同月に比し減退せるもの[illegible]においては顯著で二千百十八萬圓（三十三割三分）を增大した外、石炭等の耀、清酒、肥料等も[illegible]入增もあり移入合計において上の如き增進を示した

獅港陷落を記念
貯蓄に努めよ
林殖銀頭取談

【釜山電話】內地旅行中の殖銀頭取林繁藏氏は十三日「あかつき」で歸城したが、釜山で語る

金融協議會は近く法的の根據をもつた金融統制會に組織替されて戰時下強力、敏速な運營をはかることになる

南方における皇軍の大戰果に對し銃後國民はひとしく絶大なる感謝を捧げると共に職域奉公に邁進すべきで內地においては旣に約一ヶ月の感謝貯蓄運動を開始してゐる、朝鮮でもシンガポール陷落發表後一週間は感謝記念貯蓄週間と定めて貯蓄奬勵に拍車をかけることになつてゐるが、半島の銃後國民はシンガポール陷落を感謝貯蓄するとともに、國民貯蓄目標額六億を突破さすべく最後の猛進撃を開始すべきである

滿洲金融界は平穩
服部鮮銀理事歸任談

大連、新京方面を視察中の鮮銀理事服部侃三氏はこのほど歸城したが同方面の金融狀況につき次のやうに語つた

大東亞戰爭勃發前の六、七日ごろは金融界にも多少不安な點がないでもなかつたが、十二月八日對米英宣戰布告以來の金融界は非常に好轉して滿人も心から日本に協力し米英を徹底的に撲つべしとの意氣が旺盛である、支那事變と異つて大東亞戰爭はわれわれ同志を驅逐しつゝけて來た米英人を東亞から驅逐するのだとの意識が彼ら一般に認識づけられてゐる、昨年十二月八日大戰勃發直後鮮銀では特に滿洲州に對して金融非常時對策を講じたのであるが事變の同地視察で何らその心配なきことを知り非常に喜ばしく感じた、新京では滿洲興銀の定時總會に出席したが、同行の今期營業成績は立派なもので預金九億八千萬圓、貸出十億を突破してゐる、配當も今期から一分增配して七分となり非常時下滿洲金融界の微動だにせぬことを如實に物語つてゐる【寫眞＝服部氏】

なほ氏は總會出席のため十三日午後「あかつき」で東上した

役員一同目的
達成に邁進
湯村社長語る

十三日朝鮮木材會社の創立總會席上初代社長に選任された湯村辰二郎氏（前農林局長、朝鮮電氣府區）は同社今後の運營に就て次の如く抱負を語つた

木材會社は時局下非常な重大使命を帶びて生れたもので國家の代行機關として生長するために總督府の御方針に從つて行くが官僚配給といふ從來の弊害を排して飽迄も民間の不便をなくするやう役員一同目的達成のために邁進する覺悟であるる【寫眞＝湯村氏】

株式（十三日）
朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝新	前・後	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前・後	—	—	—	—
東新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前・後	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	前・後	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小株	前・後	—	—	—	—
高周波	前・後	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝機	前・後	—	—	—	—
窒素	前・後	—	—	—	—

朝取算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	—	—
弘中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期　[illegible]枚累計　[illegible]枚

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
大株	—	[illegible]	—	—
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋紡	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	後	—	[illegible]	—	[illegible]
郵船		[illegible]	[illegible]	—	—
同新		—	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	[illegible]	[illegible]
鐘紡	—	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重工		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（第二部）

銘柄		寄	中	引
滿鐵	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水產新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
日紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品（十三日）

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△橫濱生糸　一節寄　二節引

	前場	後場
二限	[illegible]	[illegible]
三限	[illegible]	[illegible]
四限	[illegible]	[illegible]
五限	[illegible]	[illegible]
六限	[illegible]	[illegible]

△神戶生糸前場二節引後場二節引

二限	[illegible]
三限	[illegible]
四限	[illegible]
五限	[illegible]
六限	[illegible]

金融

日銀帳尻（十二日）

發行高	[illegible]
預金高	[illegible]
貸出金	[illegible]

鮮銀帳尻（十二日）

發行高	[illegible]

公社債・株式・金融
藤本ビルブローカー證券
京城府黄金町二丁目

株式　新味なく平凡

前場 皇軍の赫々たる戰果を傳へたにも拘らず當限の大喰合ひが當面の重壓材料となつてゐるため買氣振はず、短期新東百卅一圓九十錢と前日より十錢高に寄付きあと二圓十錢と一步引締めたが、引値は二圓丁と伸悩み、その間の値動き幅が四十錢幅に止まり、新鐘九十六圓七十錢と安値に打止め高周波五十二圓三、五十錢どころに保合ひ、場面は引續いて新味なく平凡を示した

後場（引返す）取組狀態の緊密はあるが、皇軍の赫々たる戰果をみては新規賣込みはなく、むしろ押目買ひとなり、新東百卅二圓八十錢と八十錢方、新鐘九十八圓四十錢と一圓七十錢方それぞれ引返した、何分玉整理途中にあるため目先急激な立直りは望み難いとしても大きな押しはあるまい

地固めと解せ

シンガポール陥落は最早や時間となつた、戰局の發展は今更の如くわが皇軍の武力の偉大さに驚嘆の

聲を放ち、すべてを觀念してゐることによつてもわかるとほりだ、大衆筋は押目買ひ人氣に引纏き態目拾ひ方針に出てゐるが、これと反對に戰局進展を機會に一先づ賣玉を整理せんとする賣物が尠くない即ち財閥株は買過ぎの反動著しいものがあり、漸落商狀を持續したものも其間物色買ひもあつて不二越鋼材の如く好材料があつたものもあるが、概觀的にはやはり呆調であつた、がやうに好材料を機會に預定の玉整理が進行しつゝあることは一面今後の地固めに資するものと解してよい、殊に玉整理は未開時代であり、高値の取組は追ヒ詰められてゐるだけに最早懸念の要はないといつても差支へなからう、なほシンガポール陷落ともならば戰局進展によるる好材料一段落とみて賣込んでゐるとすればその逆をゆく手も考へられる

照明彈

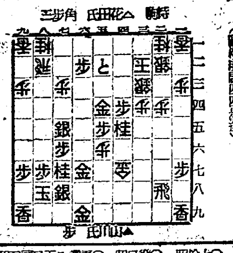
ル大統領は當面の敵は日本でなくまでドイツだといつてゐるさうだが▲これは日本には最早や敵し難いと悲鳴でもありまた日本の眞鋒を避けんがための謀略を誘ったシンガポールも皇軍の前には施す術なくる▲難攻不落を誇つたシンガポール島の運命は刻々迫つてゐるだ▲彼等が今後中央進攻作戰基地をどこに求めるか▲おそらく濠洲とハワイを結ぶツイラ島かも知れぬ▲これが國民の感激しを米蘭濠聯合が全滅に瀕したをまた沸き立てずにはおかぬであらう▲これがまた株式市場に反射するところ勿論惡からうはずはない▲從つて相場は買妙味こそあれ賣餘地は乏しいといふほかない

指導將棋
本社選抜

第七回

角落　八段　花田長太郎△
　　　三段　山川次彦▲

消費時間　△一時間五十五分　▲三時間六分



持駒　花田氏　三歩角

（問題其他の局面四手迄）

一、二三、四、五、六、七、八、九

△二三銀戻　▲四二歩　▲同玉　▲二三玉　▲三二と　▲二二金　▲同玉　▲四六角　▲同玉　▲五七歩成　▲四二と　▲同と　▲四二歩成　▲四一飛　▲四七飛　▲四四三歩成迄

5 3 1 ... 5 4

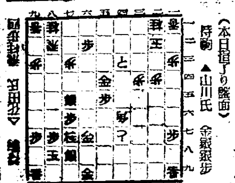
山川氏の勝

木村名人講評

この將棋上手の敗因は序盤の六五歩による仕掛けと思はれる、中盤の三步を缺いたのが四二歩とすればくまして確實な寄せであつた。

下手三三と以下、飛を切つての四三歩成は、適に防禦の餘地をなくさせた一局で、二七歩と

然し下手が六五步の後に取角を打つた上手のウッカリと思はれる、中盤の名に恥ぢぬ殺手で五一角以下の二手歩の好手、次で搜合を捉へた三七桂など、終盤は鮮かな指振りであつた。



（本日掲了り盤面）

持駒　▲山川氏　金銀歩

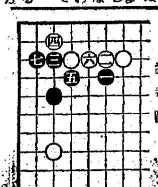
白幾分緩慢
解說　六段　加藤信

○二十れ　八　5
○二三れ　四　16
○二四れ　十一　2
○二六わ　五　37

●二一り　十七　19
●三三た　五　8
●二五に　三　30

◇黒二一のツメは好着ではあるが、左上隅十一の黒をおさまる意味に於て六の四と左ソメイて行く手が考へられる、すると黒棋七までの形が確保されるが、かくおさまつて置けば相當に安心だ、ところで黒二一で左上隅十一は右下隅「は／十七」に打込まれば白は右下隅「は／十七」に打込んで來ることを見て置かねばならぬが、それは「に／十七」と置歩してゐる形に於ては恐くない。しかし左上隅の黒のシノギに明確な自信があれば、黒二一も次に「わノ十七」と打込む狙ひなどあって相當な應たるを失はない。◇白二四は穩かな應接ではあるが、此の手で二六に飛込むでゐる方が激しくて良くはなかつたか。此の碁形ではあるひは白二四は急がなくても良いことゝなりさうな意味もある。黒に二五とシマらせてから二六と飛ぶのでは、白に幾分遲れの加減がある。

◇黒二五は、これで一同落支へないが、此手をもつて二六に先着してゐるのも、十一、十三の二子にユトリがつく意味に於て相當である。また黒二五で隨の如く打つか「ほノ三」とコスンでゐるか、とこは一利一害で難しいところである。



參考圖

對抗大棋戰
七段陣對五六段陣

（第三回・三局目）

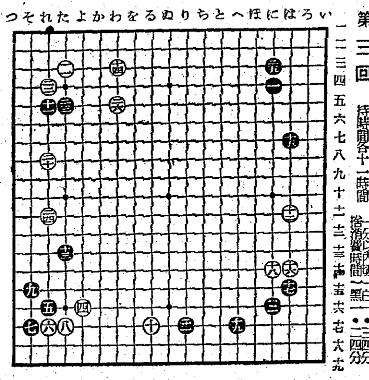
先番　六段　高川格
　　　七段　林有太郎

第三回　持時間各十一時間

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

（一分以内用（白一時間二十四分、黒一時間二十四分）消費時間

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ



商業登記公告

[illegible]

朝鮮取引所當物取引員
三和株式現物店
京城府明治町一丁目
電話本局② 6101 6102 6103 6104 6105 8013
御照會次第調査回答

朝取一般取引員・京城黄金町二丁目・電話代表本局五一一六
株式會社
短期現物
東亞證券

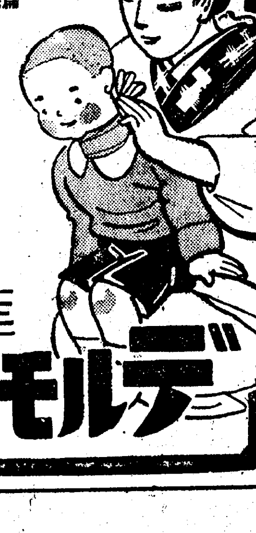
精力增進劑
麥茸トニク

現株と短期
吉村榮左エ門商店
京城黄金町二丁目・電話本局②一八一〇一番

輝く世紀
目的完遂までは戰はねばならぬ
それは國民貯蓄の總力發揮
健全なる證券投資へ
株式投資の御相談は是非御照會乞
京城黄金町
白井證券取引店

[illegible]

この一戰
何が何でも
[illegible]
拔


感冒に肺炎に
扁桃腺炎に氣管枝炎に
デルモライツの濕布は僅か卅分で獨特の生物學的作用により迅速に熱を下げ充血を去り痛みをとると同時に種々の病菌に對する免疫體と抵抗力を作ります
株式會社　藤澤友吉商店
大阪市東區道修町・東京市日本橋本町
東京府西小門町・奉天市大和區加茂町
一圓　ゐだるげけ溶い
二圓五〇錢　て使へる粉末
三十分しっぷ藥
デルモライツ

8H-3107
頭痛に
ハセスロール
心身過勞時の鈍痛性
頭痛の原因をなす脳血管の緊張と痙攣をとき脳血流を圓滑ならしめると共に鎭痛、鎭痙的にも著明に、作用する
劇烈なる頭痛を速に鎭痛、緩和せしめると共に……殊に心身過勞・倦怠時の鈍痛性に持續する頭痛の苦痛を除く
頭重・眩暈・逆上等の隨伴症の不快をも鎭靜、輕快せしめる
五〇錠　一・二〇　一〇〇錠　二・〇〇　三〇〇錠　八・五〇　（地區を除く）
製造發賣元・大阪・東京・京城　株式會社　塩野義商店

ヒビ・シモヤケに惱んでゐては仕事は仲々はかどりません
働く人の手を守る
本品に配合の高價藥ヒスタミンはヒビ、シモヤケを防ぐが本藥の大切な原料です
資材の大切な折柄お使ひ殘しの無い様お使ひ下さい
ヒスタメトン
藥用手クリーム
C-10
東京・京城・大連・奉天　(見本進呈)　東亞製藥株式會社